

令和五年度

卓越した技能者の表彰

被表彰者名簿

附技能者表彰規程

厚生労働省

目次

名簿	
第1部門	金属材料製造の職業 1
第2部門	金属加工の職業 3
第3部門	金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業 5
第4部門	一般機械器具組立・修理の職業等 8
第5部門	電気機械器具組立・修理及び電気作業者の職業 11
第6部門	輸送用機械器具組立・修理の職業等 13
第7部門	染色・紡糸等繊維製造の職業 14
第8部門	衣服の職業 15
第9部門	建設の職業等 16
第10部門	タイル張工、左官、建築板金工及び建設機械運転の職業等 18
第11部門	造園師の職業等 21

第12部門	窯業製品製造の職業等	22
第13部門	木・竹・草・つる製品製造の職業等	23
第14部門	食料品製造の職業等	25
第15部門	生活衛生サービスの職業	26
第16部門	飲食物調理及び接客サービスの職業	28
第17部門	内張工、表具師、塗装工及び内装仕上工等の職業	32
第18部門	広告美術工の職業	34
第19部門	装身具等身の回り品製造の職業	35
第20部門	情報処理技術・通信技術の職業	37
第21部門	開発技術者、その他の職業	38
第22部門	障害がある技能者	39
被表彰者就業地別一覧		40
技能者表彰規程		43

第1部門

5			4			3			2			1			整理番号	
福井県		刃物製造工	岩手県		手込製造工	千葉県		鋳物工	和歌山県		鋳鉄連続鋳造工	茨城県		製鉄工	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
	加茂	かもしろ		宮伸穂	みやのぶほ		荒川	あらかわまさゆき		信田	しのだけんいち		茂木	もぎまさお		ふりがな
	詞朗	朗					正行			憲一			政男		(年齢)	氏名
(六十五歳)			(七十一歳)			(六十三歳)			(六十歳)			(五十九歳)				
															顔写真	
福井県		有限会社加茂藤刃物	岩手県		釜定本店	千葉県		株式会社クボタ京葉工場	和歌山県		日本製鉄株式会社 関西製鉄所和歌山地区	茨城県		日本製鉄株式会社 東日本製鉄所鹿島地区	就業地	所属名
鍛造から手研ぎまで全製造工程をこなすことができる数少ない職人の一人である。ステンレスなど新たな材料で製品を作る一方で、越前打刃物の製造技術を守り「黒打」の製造も行っている。特に、機能と美を持つ製品作りに卓越した技術を出展しPRを行うなど、積極的な働きにより、組合の出荷額は年々増加している。国内外の消費者ニーズを把握した商品開発や販路開拓を指導する等、後進の育成に尽力している。			現在では使われていない「古来からのたたら製鉄」（和銚を使用）のみを用いた鋳造法を研究し、日本古来の技法を再現して、鉄瓶、湯釜等の製法を立証した。一度は失われた貴重な技術を復元し、従来の南部鉄器の生産開発を発展させるなど業界に与えた影響は大きい。研究により、従来の南部鉄器の生産開発を進展させるなど業界に与えた様々な技術法を駆使し新しい意匠を開発、製品の高品質化を実現し他の追随を許さない。若手人材育成にも尽力し技術の他、デザイン、流通など幅広い指導を行って			社内工場において、ダクタイル鋳鉄管の「鋳造」の業務に従事し、特に中大口径の「ウエツトスプレーコーティング遠心力鋳造」に熟知し、世界で唯一、京葉工場持ち、社内はもとより、業界随一の卓越した技能を有している。生産性を確立した実績を、製造ラインの生産性向上や安全性の向上に寄与してきたモノづくりの第一人者として、次世代の担い手を多数育成している。			入社以来、製鉄・製鋼連続鋳造工程業務に従事し、幾多の発明・改善によって生産性を向上させ、丸ビレット鋳造と製管の同期作業を実現した。さらに、トラブル防止に備え、安定稼働や品質改善、職場安全レベルの向上にも携わり、和歌山製鉄所内の連続鋳造設備やその他付帯設備の設計・建設・立上げにも携わり、和歌山製鉄所の連続鋳造工程への貢献は多大である。育成した、自らの技能を次世代に継承するため、部下の指導に注力し、多くの後継者を			製鉄所の最重要設備であるコークス工場において長年操業管理に従事、安定操業の課題を定量的に解析し、これまでにない手法を導入した。卓越した技能を駆使し、過去に類を見ないほどの大幅な品質改善、トラブルの低減による生産安定化を実現、今日のコークス工場の礎を築いた。あわせて作業管理の標準を整備し、若手へ伝承すると共に現場へ同行し、自身の経験および問題解決方法を熱心に指導している。			技能功績の概要	

第1部門

7			6			整理番号		
大阪府		金属材料等・ 材料試験検査工	広島県		原材料試験 検査工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(七十三歳)	唐 治 谷 繁 則	とうじや しげのり	(六十歳)	山 根 和 樹	や ま ね か ず き	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
						顔 写 真		
大阪府		日本継手株式会社	広島県		独立行政法人造幣局 広島支局	就業地		所 属 名
配管継手に関する新規商品の開発の試験に携わり、評価試験の装置製作や治具を独自に設計し、ガス配管等の実用試験を能率よく行い、評価試験の装置は現在も第三者の信頼性の確立に大きく寄与した。氏により作られた多くの試験装置は現在も第三者機関の立会試験員としての使用され、社内外の関係者には延五〇名近く、後継育成では当時二名の試験員からのスタートだったが、現在では延五〇名近くの試験員を育成した。また、社外講習も積極的に実施し、設備工事会社及びガス事業者への貢献も大である。			化学分析業務に長年従事し、貨幣材料の成分分析に関する優れた技能を有しており、貨幣の純正画一性の確保に貢献している。特に、電解重量法等の熟練を要する分析技術の駆使し、貨幣材料のほか銅地金等の納入検査も担当する等、多岐に渡り活躍している。また、機器分析に関する技能・知識も豊富で、工場排水の管理分析や溶解工程の自動分析システムの維持管理にも尽力している。自身の技能・知識については、部下の学習熟度に合わせ丁寧に指導し、後進育成にも熱心に取り組んでいる。			技能功績の概要		

第2部門

12			11			10			9			8			整理番号		
愛知県		マシンングセンター オペレーター	愛知県		NC旋盤工	神奈川県		研削盤工	香川県		旋盤工	茨城県		旋盤工	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(五十六歳)	栗 本 謙 司	くりもと けんじ	(五十八歳)	深 見 克 彦	ふかみ かつひこ	(五十八歳)	齋 藤 守	さいとう まもる	(五十二歳)	宮 脇 励 司	みやわき れいじ	(五十六歳)	渡 邊 誠 二	わたなべ せいじ	(年 齢)	氏 名 ふりがな	
															顔写真		
愛知県		アサダ株式会社犬山工場	愛知県		株式会社エムエス製作所	神奈川県		いすゞ自動車株式会社 藤沢工場	香川県		株式会社マキタ	茨城県		株式会社日立製作所 研究開発グループ サステナビリティ研究 統括本部	所 属 地 所 属 名		
長年機械加工に従事し、特にマシンングセンター加工における高精度化を実現させる技能に卓越している。その技量を生かし、加工図面より治具の設計・製作、加工方法を策定し、いくつもの高精度な部品を実現させた。自社製品であるフロン分解装置の心臓となるプラズマトーチ部に使用される難削材の複雑な加工技能により、装置開発の実現に大きく貢献した。			金型製作の機械加工に関する幅広い知識と技能を持ち、特にNC旋盤を使用して高精度の金型部品を製作する分野で卓越している。特級技能士、一級技能士認定を保持し、海外拠点の後進の指導と育成に尽力しており、数多くの技能検定一級合格者や、あいの名工を輩出させ、人材育成を通して社会に貢献している。			自動車製造業におけるエンジン・トランスミッション・アクスルの研究試験部品及び製造機械の補修部品等の研削加工に長年従事し、そこで培われたノウハウと「力品の工夫」を駆使し、高い精度が求められる自動車部品の長尺極細部品や特殊形状部品の加工現場で、技能伝承者として後進の育成に貢献している。			小型外航船（四〇〇〇トン積み以下）クラス船用エンジン製造の世界トップシェアを誇る事業所に長年従事し、心臓部であるエンジンのうち、特に重要なクランクシャフト等主要部品の製造に携わってきた。自動化した機械では加工が不可能なクランクシャフト等の複雑な形状や難切削材の加工に要求される高精度の加工技術を有するだけでなく、加工技術の効率化を図る工具等を考案した。			入社以来、長年にわたり多種多様な研究開発用の実験装置部品の製作に従事し、特に旋盤加工においては、高精度部品や複雑形状部品、特殊材料部品の多数手掛けており、研究開発の成果に寄与している。			技能功績の概要		
『指導員』の資格を取得し、より高いレベルの人材育成を推し進めた。									後継者育成に大きく寄与している。			茨城県の技能検定委員としても、長年にわたり検定試験の運営に貢献している。					

第2部門

14			13			整理番号		
一般		金属特殊加工機工	広島県		マシニングセンタオペレーター	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名
(六十二歳)	中田敏夫	なかたとしお	(四十九歳)	黒田幸一	くろだこういち	(年齢)	氏名	ふりがな
						顔写真		
愛知県		株式会社平岩鉄工所	広島県		マツダ株式会社	就業地		所属名
機械加工に関する幅広い知識と技能を有し、自動車・フォークリフト用試作エンジン、主要部品に必要なμ単位の規格を汎用機、NC機を使って確立する加工技能に卓越している。国内・海外の量産ラインでは安全を第一に効率的に生産できるグローバルラインを構築し、エンジニアの拡大に大きく貢献した。現場では研究会を発足させ、改善力向上を推進し、新人育成では技能道場を立上げ、人材育成に尽力している。			マシニングセンタの加工方案の設定・治具構成・NCデータ作成・刃物選定に関わる豊富な経験を有し、図面の要求品質を作り込む最適なアイディアを具現化できる。特に最長600mmに及ぶエンジンのシリンドラーブロックの加工において、ジヤナルという部位を長尺特殊工具で高速ステツプ加工を行い、真円度10μ・円筒度5μ・振れ5μ・粗さ0.15μaの超高精度な加工が出来る。また、社内後進への技能指導をはじめ、ものづくりマイスターとして県内企業及び工業高校に技能指導を行っている。			技能功績の概要		

第3部門

19			18			17			16			15			整理番号	
群馬県		治工具製造工	大阪府		飾り職工	愛知県		金属手仕上工	岐阜県		金属材料・製品研磨工	兵庫県		製缶工	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
(六十歳)		まつぎき かずひろ	(八十五歳)		しのだけいぞう	(六十三歳)		くわはら たかひろ	(七十三歳)		ふかがわ まこと	(五十四歳)		うめはらのぶお	(年齢)	ふりがな
松崎 一 浩			信田 圭 造			桑原 孝 弘			深川 誠			梅原 信 男			氏 名	
															顔写真	
群馬県		三菱電機株式会社 群馬製作所	大阪府		和泉利器製作所	愛知県		東海理化電機製作所 株式会社	岐阜県		春日刃物合資会社	兵庫県		三菱重工株式会社 神戸造船所	就業地	所属名
選択により、突発的な緊急修理・ライン復旧に向けた対応においては、正確な素早い手法		て、加工のものをミクス単位で調整する。その豊富な知識や高度な技術を、企業グ	の若手の職人への指導は、個人の堺刃物資料館を設立し、広く堺刃物		のタガネで包丁に文字を記すこととあり、力の強弱を加減して美しい文字を表現する	おき、広い視野で金型技術開発を行っている中で、技能検定受検者の指導に貢献して		得し、入社後、技能指導員として手仕上げ、加工機指導の技能を磨き、各職種の資格を取	刃物のまち関市の魅力を発信し、業界内の後進の道標となつていく。		メンテナス事業を開始し、刃物研ぎ直しを積極的に推進する第一人者。研ぎ直しを	を満足する製品作りに惜しみなく手腕を発揮している。		て高精度な配管曲げ・組立技能に優れており、配管製作における第一人者として目され	技能功績の概要	

第3部門

24			23			22			21			20			整理番号	
石川県		アーク溶接工	茨城県		アーク溶接工	宮城県		アーク溶接工	愛知県		金属加工検査工	愛知県		治工具製造工	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名
(六十一歳)	宮崎	みやざき こういち	(五十五歳)	高橋	たかはし しのぶ	(五十九歳)	高橋	たかはし しげお	(六十五歳)	生田	いくた まさひこ	(五十六歳)	大橋	おおはし よしゆき	(年齢)	ふりがな
	浩一			忍			茂男			雅彦			芳幸		氏名	
															顔写真	
石川県		株式会社小松製作所 栗津工場	茨城県		株式会社日立ハイテク	宮城県		株式会社宮富士工業	愛知県		コサカ精工株式会社	愛知県		株式会社アイシン	就業地	所属名
作・溶接工の分野で建設機械のフレーム製作に長年従事し、溶接業務に必要な幅広い知識・技能を有している。特に建設機械のフレーム溶接において、後工程で時間を要しないように工程を削減されるなど、社の生産性を大幅に向上させた。			長年にわたる技能の錬磨により、電子顕微鏡・半導体検査装置・分析装置における微細溶接から大物溶接まで、正確且つ美的な溶接と真空評価技能を併せ持つ。これまでに培った溶接知識により不具合原因の確かな特定や新製品開発に寄与し、効率的な接合法や条件を提案することによって製品性能の維持向上に貢献している。			金属溶接分野の各種製造に長年従事しており、その豊富な経験により培った知識・技能を有している。国民の安全に直結する原子力関連施設向けの製品を要求性能どおりに確実に製造している。国民の安全とともに、地域基幹産業である製紙工場、自動車製造工場等のプラント設備の製品づくりを陣頭に立って実施している。また、過去四度の宮城県溶接競技大会における優勝実績をもつ技能と技術をもつて後進の指導育成に尽力し、さらに技能検定委員も務めるなど、名実ともに業界の第一人者である。			機械加工・品質保証・検査・技能教育など多くの業務に精通し、その中でも特に精密測定技能に卓越している。精密測定機器の点検・取扱などの規則を拡充させ計測管理教育を大きく向上させた。さらに技能検定委員として熱心に活動を行い、多くの技能士を輩出させると共に社内の若年技術者及び技能実習生の育成や測定技能向上に後進の指導にも取り組む。社内外の若年技術者及び技能実習生の育成や測定技能向上に後進の指導にも取り組む。			自動車部品の試作品製作に長年従事し、工程設計から治具・刃具設計、プログラムの段取り、加工まで全ての工程知識と技能を有する治工具製作技能に卓越している。その技能を生かし、基本技能の習得と高度技能育成の場として『治具工房』を開き、社内・社外ともに技能士育成に留まらず、地域の子どもたちへものづくりを通して、未来の技能者育成や技能伝承の機会づくりに尽力している。			技能功績の概要	

第3部門

27			26			25			整理番号		
全国鍍金工業 組合連合会		電気めつき工	鳥取県		電気めつき工	兵庫県		アーク溶接工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職種名
(五十七歳)	三澤孝夫	みさわたかお	(五十四歳)	川見和嘉	かわみかずよし	(五十九歳)	常陰和久	つねかげかずひさ	(年齢)	氏名	ふりがな
											
山形県		スズキハイテック株式会社	鳥取県		株式会社アサヒメッキ	兵庫県		三菱重工工業株式会社 高砂製作所	就業地		所属名
三九年前にわたるめつき工としての知見と経験を豊富に有しており、エレクトロニクスに関するめつき技能に卓越している。とりわけ半導体分野・医療分野・自動運転分野及び航空宇宙分野など、今後の社会的ニーズを解決するための最先端のめつき作業に従事し、幅広い産業の発展に著しく貢献した。 また、優れた技能を次世代へ伝承するため、ダイバーシティ経営を理念とする社風の下、日本人社員のみならず、多くの外国人社員、技能実習生の指導に熱心に取り組むなど、後進技能者の育成に邁進している。			めつきの表面処理の新技術開発において卓越した技能を有する。環境にやさしい薬品を使用したアルマイト工法（アルミニウムの表面処理）を開発した。環境にやさしい薬品を使用したアルマイト工法（アルミニウムの表面処理）を開発した。環境にやさしい薬品を使用したアルマイト工法（アルミニウムの表面処理）を開発した。 また、量産性・耐久性の高いステンレス化学発色処理技法を開発して、国内、国際特許を取得し、建材・自動車分野等を中心にステンレスのデザイン性を向上させるなど、技術革新に大きく貢献した。 社内外のめつき技能士の育成・指導のほか、近隣の金属・機械加工メーカーに対し実技指導や講演を積極的に行うなど、後進の育成にも尽力している。			発電用タービン静翼において、安定的かつ高い製造精度を達成できる溶接組立技能を有し、品質向上や作業能率向上に努めること、信頼性向上と産業の発展に貢献している。発電プラントの補修工事では、様々な補修部位に対して製品品質を維持できるように、長年の経験で得た技能・知識の形式知化を通じて、後進への指導、教育に取り組むとともに、海外技術者への技術指導により海外発電事業の発展にも寄与している。			技能功績の概要		

第4部門

32			31			30			29			28			整理番号		
大阪府		産業用機械 修理工	埼玉県		金属加工機械 修理工	兵庫県		機械部品組立工	愛知県		金属加工機械 組立工	岐阜県		金属加工機械 組立工	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(五十七歳)	寺 上 謙 司	て ら か み け ん じ	(五十四歳)	柳 下 穰	や ぎ し た み の る	(六十二歳)	小 渕 功	こ ぶ ち い さ お	(五十六歳)	福 井 博 文	ふ く い ひろ ふ み	(五十六歳)	落 合 岳 彦	お ち あ い た け ひ こ	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
										顔写真							
大阪府		株式会社クボタ 堺製造所 臨海工場	埼玉県		独立行政法人造幣局 さいたま支局	兵庫県		コベルコビジネス パートナーズ株式会社 技術研修センター	愛知県		株式会社デンソー 阿久比製作所	岐阜県		ヤマザキマザック マニユファクチャリング 株式会社 美濃加茂製作所第一工場	就業地		所 属 名
氏はエンジン製造ラインの保全業務に長年従事しており、豊富な知識と経験、構造 に対する深い見識から、要所の確認にとらえ、優れた計測技能、五感により、瞬時に 対処し改善できる能力を有しており、設備メーカーでも困難な改善・改良を行う技 術・技能を有している。また、技術・技能だけでなく面倒見の良い人柄と、職場を超えて人をまとめ動かし ていく高いリーダーシップを有しており、その貢献度は高く評価されている。		長年にわたり貨幣や勲章の製造に用いる機械設備等の保守・整備作業に従事し、圧 印機整備において高度な技能を有する。特に、貨幣の模様の再現度を調整するウェッ ジを平面に仕上げる技術や動作音等から機械の異常を見極める技能に優れている。こ れらの技能を発揮し、経済取引の基礎となる貨幣を純正画一で高品質に製造し、安定 かつ確実に市中に供給してきた。また、技能検定委員を務めるなど、国内の技能者の指導育成にも貢献している。		自動化を目的とした様々な産業用設備装置の設計・製作に必要となる広範な技術分 野の豊富な知識と発想力を以て、自動化や能力・測定精度の向上が困難とされる数々 の自動化設備を実現してきた。手掛けたものは三〇種に及び、一例として、微小変位 の変化を捉える装置では、測定力を〇・一N単位で安定的に制御しつつサブミクロン の変位を捉え、二四時間無人運転できる装置などがある。 現在はその経験を活かし、設備の製作や保全に携わる人材育成の講師を務めてい る。		技能者として卓越した技能を習熟させ創意工夫を持ち、自動車産業の発展を支える 生産設備製作の開発に携わり、自動車部品の新たな加工・組立て工法を具現化して高 信頼性を保証する自動車部品の生産に貢献した。また、技能者として金メダルを 社内だけでなく五輪全国大会（機械組立て職種）で金メダルを獲得した経験を活かし、 社内だけでなく国内の技能者育成として技能五輪・技能グランプリへの積極的な支 なも行い、国内技能者のレベルアップに貢献してきた。現在も技能者育成のために必要 な知識を習得し、若手技能者の指導に力を注いでいる。		金属工作機械の組立業務に長年従事し、特に技能伝承の難しい「きさげ作 業」の技能に卓越している。工作機械の高精度化・高品質化にはなくてはならない技 能であり、工作機械業界の発展に貢献してきた。社内の技能士会役員としても多くの 技能士排出に貢献し、社外においても「ものづくりマイスター」として、中小企業に 出向き、若手技能者への技能伝承を行い、社会貢献に携わり、ものづくりの「楽しさ」を後進に伝える 活動を行っている。若手技能者育成に携わり、ものづくりの「楽しさ」を後進に伝える		技能功績の概要							

第4部門

37			36			35			34			33			整理番号		
愛知県		原動機検査工	広島県		機械修理工	茨城県		一般機械器具 検査工	愛知県		生産設備保全工	兵庫県		産業用機械 修理工	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(五十六歳)	大澤 慎一	おおさわ しんいち	(五十六歳)	波谷 和美	はだに かずみ	(六十歳)	横松 信一	よこまつ しんいち	(五十九歳)	大川 健一	おおかわ けんいち	(六十二歳)	堀内 正人	ほりうち まさと	(年 齢)	氏 名 ふりがな	
															顔写真		
愛知県		株式会社デンソー本社	広島県		マツダ株式会社	栃木県		株式会社協和製作所	愛知県		愛知製鋼株式会社 知多工場	兵庫県		日本製鉄株式会社 瀬戸内製鉄所	就業地	所 属 名	
の自動車原動機試験技能に精通し、エンジンの燃焼性能向上に欠かせない現象を見える化に徹底的にこだわり、独自の新しい燃焼計測装置を実用化している。近年はクリーンで高効率なエンジン開発を目指し、燃焼室内の排ガスを高速かつ正確に環境製品の開発に貢献している。			の自動車生産工場でも多種多様な生産設備に対し、長年保全業務に従事し良い製品を作ってきた。また、匠保全技能のデジタル化の展開でコンディショニングベース保全の定着を実現した。型の専門保全教育職場を立上げ、社内・社外で幅広く取り組んでいる。その中でも現場密着型のP D C Aを回す仕組みを構築する事で、短期間での保全力向上を実現させた。			の建設機械車両における異なる分野（車両検査・部品検査）の技能に精通し、独自の工夫により検査現場における安全性、生産性を飛躍的に向上させている。I Tも活用し自動判定システムを協力企業様に導入して、品質を大きく向上させ、生産性にも大きく寄与した。			の建設機械車両における異なる分野（車両検査・部品検査）の技能に精通し、独自の工夫により検査現場における安全性、生産性を飛躍的に向上させている。I Tも活用し自動判定システムを協力企業様に導入して、品質を大きく向上させ、生産性にも大きく寄与した。			の建設機械車両における異なる分野（車両検査・部品検査）の技能に精通し、独自の工夫により検査現場における安全性、生産性を飛躍的に向上させている。I Tも活用し自動判定システムを協力企業様に導入して、品質を大きく向上させ、生産性にも大きく寄与した。			の建設機械車両における異なる分野（車両検査・部品検査）の技能に精通し、独自の工夫により検査現場における安全性、生産性を飛躍的に向上させている。I Tも活用し自動判定システムを協力企業様に導入して、品質を大きく向上させ、生産性にも大きく寄与した。		

第4部門

39			38			整理番号		
滋賀県		時計修理工	一般社団法人 日本時計協会		時計組立工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(三十八歳)	染 矢 泰 輔	そめや たいすけ	(五十五歳)	深 井 英 夫	ふ か い ひ で お	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
						顔写真		
滋賀県		近江時計眼鏡宝飾専門学校	長野県		セイコーエプソン株式会社 塩尻事業所	就業地		所 属 名
導時計の祖神である天智天皇を祀る近江神宮の附属専門学校において、時計技能を指導する傍ら、全国から寄せられる修理困難な時計を修理している。一般の方の時計修理はもとより、同業者からは時計修理の他、部品製作・時計用治工具製作等の依頼も多い。その技能を活かし時計技能者を多数育成しており、被指導者は卒業後、時計製造業・時計修理業等に従事している。 また、技能検定委員や、技能五輪全国大会競技補佐員として運営業務に尽力している。			秒以内に調整する技能を有する。 また、時計技能競技全国大会で優勝した実力を、後継技能者育成に発揮し、技能五輪全国大会の時計修理職種の指導者として、金賞六名を含む多数の入賞者を輩出させ、若年技能者の技能継承に大きく貢献した。 さらには、平成二〇年以降現在まで、毎年地元の小学校へ出向き、腕時計の組立体験教室を開催し、青少年育成にも尽力している。			技 能 功 績 の 概 要		

第5部門

44			43			42			41			40			整理番号		
愛知県		電子応用 機械器具 組立工	茨城県		配電盤・制御盤・ 開閉制御機器 組立工	東京都		配電盤・制御盤・ 開閉制御機器 組立工	愛知県		発電機・ 電動機組立工	千葉県		変圧器組立工	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(五十八歳)		矢 野 泰 三	(五十七歳)		箕 輪 正 明	(四十七歳)		神 菊 和 也	(六十歳)		宮 原 浩 一	(六十二歳)		深 山 茂 雄	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
															顔写真		
愛知県		大同特殊鋼株式会社	茨城県		株式会社日立製作所 パワーグリッド ビジネスユニット 電力流通事業部	東京都		東芝エネルギーシステムズ 株式会社府中工場	愛知県		愛知製鋼株式会社 電子部品工場	千葉県		富士電機株式会社 千葉工場	就業地	所 属 名	
特に電子回路設計技能、プリント基板設計技能、プログラミング技能、電気保全技術、機械保全技能に優れている。その能力を遺憾なく発揮し、計測装置など各種電子機器の安定稼働や省エネ化などに貢献している。日々、知識・技能の向上に努め続け、これまでに得たものを惜しみなく後進へ伝承し、技能者育成に貢献している。			入社以来三八年、送変電機器であるガス絶縁開閉装置の心臓部といわれるガス遮断器内部の遮断部組立に従事し、卓越した組立・調整技能を有している。近年機器の縮小化により少スペースでの組立作業が求められ、品質確保・作業効率・安全の三要素全てを満足し得る作業手順および専用の治具考案を行い、高度な組立手法実現に貢献した。後進の指導や育成にも積極的に関わり、文部科学大臣表彰「創意工夫功労者賞」受賞につながるなど、後進の技能向上や改善活動の活性化に尽力している。			発電所・変電所向け制御盤組立の分野に長年従事し、幅広い知識と技能に優れている。その経験に裏付けされたノウハウを活かして製品の標準化や業務改善・安全性の向上に多いに寄与し、事業所の発展に貢献してきた。現在、『中央技能検定委員』も務め技能検定の運営や技能者の育成にも貢献している。			電気機械組立工の発電機・電動機組立の技能に卓越している。発電機・電動機組立の技能によつて、負荷診断器（可搬型、常時監視装置）を設計製作し、今まで困難であった鍛造生産設備の保全方法の標準化に貢献した。また、配電盤・制御盤組立て作業の検定委員として、適正な技能検定試験を実施し、鉄鋼業界の発展に貢献した。さらに職場では、コミュニケーションの活性化にも努め、知識や経験から学んだノウハウを伝承しながら、業務効率の改善を通じて、後進の指導をしている。			変圧器の心臓部である巻線作業に長年従事し、変圧器の巻線作業と巻線加工技能に卓越している。整流器用変圧器の製造において、横巻作業により製造されたところ、捻じれを起さず、転位電線を巻きつけることができることから、同社の整流器用変圧器は、災害時等の耐電線にも秀でており、転位電線を巻きつけることができること、また、若手技能者の育成、巻線作業の技能伝承に積極的に取り組んでいる。			技能功績の概要		

第5部門

49			48			47			46			45			整理番号		
日本一般社団法人 電設工業協会		電気配線工事 作業者	福井県		電気配線工事 作業員	特定非営利 活動法人 高度情報通信 推進協議会		情報配線施工工	愛知県		電気機械器具 保全工	茨城県		半導体チップ 製造工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(四十九歳)		川島博幸	(四十三歳)		前田宏枝	(六十二歳)		いわい よしてる	(五十九歳)		まえかわうち みのる	(五十歳)		のぐち まさたか	(年 齢)		ふりがな
															顔写真		
東京都		株式会社関電工	福井県		前田電気株式会社	兵庫県		株式会社ミライト・ワン ハイパーテクノポート (HTP) センタ	愛知県		株式会社アイシン	茨城県		日本電気株式会社 セキュアシステム プラットフォーム研究所	就業地		所 属 名
建設電気設備工事の施工に長年従事し、数多くの建設物の電気配線作業を安全且つ高品質で完成させるなど優れた技能を有している。減や労働災害防止に力を注ぎ、創意工夫と改善を忘れず、新工法を考案・実践しコスト削減また、優れた技能と経験を基に、各種技能競技大会の指導員や国家試験である電気工事士の試験の判定員を歴任する他、社内講師に選出されるなど、後進の指導育成・業界の発展に多大な貢献をしている。			平成二八年に「第二回電気工事技能競技全国大会 女性の部」に出場し、最優秀賞（女性の部 初代チャンピオン）を受賞。電気工事の施工時に「声出し指差呼称」の必要性を呼びかけ、「安全と施工ミス防止」の観点から、全国大会にて大きな評価を得た。また、福井県電気工事工業組合に女性部を設立し、女性部部长として建設業界における女性の雇用への理解を求めるなど、女性社員の登用・指導育成にも力を入れ、社内や現場での女性の働きやすい環境整備に尽力している。			長年の経験と豊富な知識から、光ケーブル施工技能及びメタルケーブル施工技能の両技能に熟達した情報配線施工技能の二刀流、といえる業界の先駆者である。電気通信設備全体を俯瞰し、各施工工程における勘所を瞬時に判断し作業の最適化を行うとこととで数々の難工事を担当、高い信頼性と持続可能な電気通信設備の実現に尽力してきた。近年は、後進指導者や女性活躍に向けた技能者育成に献身的に取り組むとともに、首席技能検定委員として技能検定試験の公平・公正な運営に大きく貢献している。			機械と電気の複合技能を有しており、設備や機器の構造を熟知し迅速かつ正確な修理ノウハウを身につけた設備保全・電気保全技能の第一人者である。これまで数千台を超える設備保全を担当しており、特に電気保全においては頻発停止が多発したモーター故障に対応するため、自動絶縁測定回路を考案し、業界初となる常時監視システム構築に貢献した。また、工科高校の生徒へ非常勤講師として電子機器組立ての回路設計から部品組立などを指導し、後進の育成にも積極的に取り組んでいる。			シリコン光回路をはじめとする半導体回路の製造工程開発に長年取り組んできた。シリコン光回路は、AIなど大量のデータ処理を低消費電力かつ大容量に行うサーバ間の高速光接続技術に最も重要な部品であり、半導体プロセスの改善を主導することによりその高集積化、高速化、電力損失低減を実現し、国内量産ラインへの技術移管へ繋がった。当技術に加え、現在はカーボンナノチューブ赤外線カメラ用デバイスや量子コンピュータ用量子ビット作製に関して若手技術者への指導にも邁進している。			技能功績の概要		

第6部門

53			52			51			50			整理番号		
愛知県		自動車整備工	一般社団法人 日本自動車 車体工業会		自動車部品 機械加工工	愛知県		自動車板金工	栃木県		自動車部品 組立工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職種名
	佐藤 茂	さとう しげる		尾崎 善三	おざき ぜんぞう		高橋 幸也	たかはし ゆきや		森居 誠	もりい まこと		氏名 (年齢)	ふりがな
												顔写真		
愛知県		トヨタ自動車株式会社 テクニカルセンター下山	愛知県		トヨタ車体株式会社 富士松工場	愛知県		トヨタ車体株式会社 吉原工場	栃木県		いすゞ自動車株式会社 栃木工場	就業地		所属名
自動車整備工の正しく安全で快適な運転操作技能を有し、自動車に加えた運転操作に対する車両の挙動や騒音、部品性能差を官能で感じ取る評価技能に卓越している。その技能を活かし、安全で快適な可変操舵制御ができる電気信号式ステアリング装置を開発し、製品化に成功した。			入社以来、主に自動車部品のプレス金型製作における機械加工に従事し優れた能力を発揮し、長きに渡り職場を牽引してきた。汎用加工機で培ったノウハウ、カンコツを自動化に取り入れ、海外子会社にも展開し、指導力を発揮するなど大きな実績を上げていく。更に精度向上、業務効率化を行いながら、業務改善を行っており、機械加工分野の会社の代表的な高技能者である。			自動車ボデー職種における復元技能に優れ、不具合の検出力と修正技能に卓越している。鉄板の亀裂、皺、割れ、歪等の高度な修正が出来る技能を有し、それらの技能を使いこなし、多くの改善成果を上げて会社に貢献してきた。近年は、より幅広い視野に立つた工程・設備改善・デジタル化にも着手。			現在、中央職業能力開発協会の中央技能検定委員として活躍するとともに社内外の技能者育成にも寄与している。			技能功績の概要		

58			57			56			55			54			整理番号	
愛知県		寝具仕立工	茨城県		織布工	沖縄県		染物・仕上工	京都府		染物・仕上工	長野県		染物・仕上工	推薦都道府県・推薦団体名等	職 種 名
	建 部 武 司	たてべ たけし		小 島 美 佐 子	おじま みさこ		平 良 美 恵 子	たいら みえこ		隄 信 雄	つつみ のぶお		林 部 貢 一	はやしべ こういち	(年 齢)	氏 名
															顔写真	
愛知県		ふとんのタテベ	茨城県		小島織物	沖縄県		芭蕉布織物工房	京都府		有限会社隄染工 m e i b	長野県		はやしべ草木染友禅工房	就業地	所 属 名
五〇年以上もふとん作り一筋に邁進して培った技術とその指導力は、愛知県の第一人者として知られた存在である。長年にわたり技術を研鑽して来た姿勢は、県内外の同業者からの信頼が厚い。また、後継者の養成に取り組み、多くの寝具製作技能士の誕生に貢献した。その技術と技能を細部にわたり公開し、次世代への技術伝承を熱心に指導している。			二五〇年の実績を基に伝統工芸士、本場結城紬の技術保持者にも認定され一八年前より二人を指導、伝承者として技術指導に貢献している。			喜如嘉の芭蕉布は、糸芭蕉の栽培・糸績み、織まで総て手仕事である。技法の保存、継承はもとより、世界唯一の織物としての知名度向上や、ブランド化に向けた国内外への情報発信の先駆的な取り組みは、沖縄の伝統工芸品の模範となっている。また、沖縄県立芸術大学の講師、児童・生徒対象のワークショップでの染織指導等、芭蕉布の啓発、普及に尽力。事業協働組合を牽引する他、NPO沖縄県工芸産業協働センターの副理事長として、伝統工芸産業の振興に多大な功績を残している。			京友禅引染業に長年従事し、染色作業ごとに指定された無限の色合いを染めることができる。特に広幅の無線ばかしにおいては業界トップの技術を有している。また、独自のグラデーションが表現できる引染の技法を綿帆布にも転用し、引染でしか表現できない手染めの綿帆布を染め上げ、ポーチやバッグ等の和と洋の垣根を越えた新たな商品開発も行っている。さらには、自社の従業員だけでなく、同業他社の若手の担い手にも技術を惜しみなく伝授するなど、後進の育成にも力を入れている。			一人描友禅に関する高い知識や技能を有しており、多工程にわたる手描友禅の作業を一人で行う技能を有する。色の濃淡が簡単に出来る「助剤」にいち早く注目し、この助剤を使用して柔らかくで優しい色合いを持つ草木染めによる手描友禅の商品化に挑戦、成功した。また、草木染め研修や体験講習の講師を務めるほか、地域のイベントにも参加するなど、後進の育成や魅力の発信に努めている。			技能功績の概要	

63			62			61			60			59			整理番号		
東京都		和服仕立職	大阪府		紳士服仕立職	一般		婦人・子供服仕立職	公益社団法人全日本洋裁技能協会		婦人・子供服仕立職	兵庫県		婦人・子供服仕立職	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名	
	塚本和夫	つかもとかずお		廣江満男	ひろえみつお		合田睦子	ごうだむつこ		須藤陽子	すどうようこ		中田洋子	なかたようこ		氏名	
	(七十歳)			(八十九歳)			(七十七歳)			(七十三歳)			(六十八歳)		(年齢)	ふりがな	
															顔写真		
東京都		塚本和裁研究所	大阪府		シマネヤ洋服店	神奈川県		厚木洋裁教室	東京都		アトリエ SUDO	兵庫県		小山州子洋裁研究所	就業地	所属名	
和裁全般の仕立てに長年従事し、一般的な着物の他に角袖（男物コート）お祝い用など、後進の育成に努めている。また、指導した若手技術者が技能五輪全国大会において、二年連続銀賞を受賞するなどの実績がある。後進の模範となっている。			オーダーメイドの製作では、生地を裁断するための型紙は職人の経験と勘で作成して、修正する際にも数学を用いた方法で確立した。このことにより型紙を用いず直接生地を裁断することもでき、加えて作業時間が従来のもので三分の一に短縮され、生産性向上を図られた。講習会では講師として若手技術者延べ八〇名超に様々な洋服製作技術を指導するとともに、コロナ禍ではライブ配信で講習を行い後進指導に努めた。			婦人・子供服製造に五〇年以上従事し、国内外で得た豊富な経験と知識を有し、高度な技術の作品を数多く製造してきた。特に業界の月刊誌に一五〇点以上の衣服をデザインし、タイアップして縫製し掲載された。更に、孝富スーツ専門教室で高級洋裁の職人養成で後進の技術向上に力を注いできた。着物リメイクにも取り組み、二〇〇七年には全日本洋裁技能コンクールで二位を獲得。着物リメイクにも取り組み、二〇〇七年には全日本洋裁技能コンクールで二位を獲得。指導者として講師を務めている。			オートクチュール仕立てによる縫製技術に卓越し、第二三回技能グランプリ大会において第一位厚生労働大臣賞を受賞している。オートクチュールならではの技能を活かした作品に高い評価をうけ、コンクールに於いても厚生労働大臣賞など数多くの賞を受賞している。指導に貢献している。			婦人子供服製造の道一筋に技能の研鑽を重ね、特に立体裁断に関する技能は高く評価されている。顧客の体型と特徴を瞬時に見極め、仮縫い時に修正をほとんど必要としないフィットした作品を作り上げるだけでなく、生地、縫製の節減と作業時間の短縮を実現させた。また、県下の小中学生に対して洋裁の体験指導を積極的に行っているほか、技能五輪全国大会の競技補佐員として技能尊重気運の醸成を図るなど、後進技能者の育成に力を傾注している。			技能功績の概要		

68			67			66			65			64			整理番号		
群馬県		宮大工	愛知県		建築大工	東京都		建築大工	埼玉県		建築大工	福島県		建築大工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
	生 形 雄 一 (五十四歳)	うぶかた ゆういち		近 藤 博 樹 (六十八歳)	こんどう ひろき		長 谷 川 裕 樹 (四十四歳)	は せ が わ ひろき		小 澤 幸 男 (六十六歳)	お ざ わ さきお		塩 田 一 弥 (七十七歳)	し お た かずや	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
															顔写真		
群馬県		株式会社生形工務店	愛知県		コンドウ建築	東京都		有限会社池田技建	埼玉県		小澤建築	福島県		塩田建設	就業地	所 属 名	
社寺建築の新築・改築・改修に携わる宮大工として、特に屋根の曲線（水平方向）を美しく施工する技能に卓越しており、一級建築大工技能士として県内外で多くの施工を行っている。また、ものづくりマイスターやいせさき教育アンバサダーとして、県内の小中学生を対象とした講演や、建築を学ぶ高校生を対象とした実技指導を長年に渡り行うなど、宮大工の世界を通してものづくりの大切さや魅力を伝えている。			建築大工として長年従事し、伝統工法を用いた工事に携わり、技能・知識を培い、材料を見極め適材適所に手刻みにより木組みする技能は卓越している。間取りによって様々な無垢材を木質を生かして配置する意匠や小屋組みを野物材で組み上げる堅固な木造住宅の施工、古民家蘇生工事など数多く手掛けている。また、技能検定委員、職業訓練法人の相談役、ものづくりマイスター及び労働安全衛生教育の指導員として、後進育成や伝統的技術の継承にも尽力している。			建築大工として、伝統木造住宅から社寺建築まで幅広く手掛け、技能や知識を培い、技能グランプリでは金賞を獲得する等、卓越した技能を有する。特に扇たる木を得意とし、正確無比な割り付け、軒反りの美しさに高い評価を得ている。また、日々研鑽した規矩術に深く精通しており、その技能は数々の木造建築に発揮されている。技能講習会では、全国から難解な小屋組みの振れ隅木、振れたる木等の講師を依頼され、後進の指導育成に尽力し、他の模範となっている。			長年にわたり建築大工として従事し、特に日本古来の伝統的な木材加工技術である「規矩術（きくじゆつ）」において高い技能を有している。規矩術を熟知していないと、困難な社寺の改修、設計・施工も手掛け、日本の伝統的な建築技能の継承に努めている。また、有形文化財の工事にも携わり、文化財の維持・保全などにも貢献している。後進指導として、大学では講師を務め、全国技能競技大会出場選手への指導をするなど、技術・技能の継承に尽力している。			建築大工として長年従事し、特に日本古来の建築である在来工法の技能に卓越している。一般住宅はもとより、地域社殿等の改修工事等にも優れた技能を発揮し、数多く手掛けている。東日本大震災以降は、常に地震に強い家づくりを考え、揺れにくく倒れにくい工法に日々取り組んでいる。また、この伝統技術を絶やさないで、職業訓練校の講師として後継者の育成や高校生に授業を行いものづくりの楽しさを伝えるなど、伝統技能の継承にも尽力している。			技能功績の概要		

第9部門

70			69			整理番号		
静岡県		建築とび工	神奈川県		型枠大工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職種名
(七十四歳)	小山賢治	こやまけんじ	(六十七歳)	高橋豊	たかはしゆたか	(年齢)	氏名	ふりがな
						顔写真		
静岡県		有限会社小山組	神奈川県		株式会社トヨテック	就業地		所属名
建設とび工として長年従事しており、その就業期間は五三年に及ぶ。氏は、張出し足場、吊り足場に関する技能に特に優れており、屋上看板を設置する場合の足場として、浜松地域特有の強風にも耐えられるよう、独自の安全対策に配慮した安全な足場を施工することができると、独自の安全対策に配慮した安全な足場を施工することができる。 また、「技能検定委員や安全衛生教育などの講習会の講師も務めており、『足場の組立て等作業主任者』安全衛生教育においては平成一三年から一九年間にわたり実技講師を務められており、とび職人の後継者育成に貢献している。」			コンクリート製建造物で生コンを流し込む型を成形する型枠工事では、高重量負荷に耐えうる支持強度と、設計デザインの曲面工事に高精度で造り上げるには、多くの作業員が求められ、さらに大規模構造物を三次元的に高精度で造り上げるには、多くの作業員を指揮し共同作業で造ることが要求され、同時に安全管理を最重要視している。 従事建造物には、日本建築大賞第二位となった湘南国際村センター、東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック選手村がある。 技能検定受検準備講座の講師として修了者の技能士合格を補助し、後進育成に努めている。			技能功績の概要		

75			74			73			72			71			整理番号				
兵庫県		左官	東京都		左官	滋賀県		かわらふき工	静岡県		かわらふき工	京都府		タイル張工	推薦都道府県・推薦団体名等	職 種 名			
(六十三歳)		三枝俊雄	みえだとしお	(五十八歳)	吉村誠	よしむらまこと	(六十三歳)	長谷川成幸	はせがわしげゆき	(七十歳)	海野克己	うんのかつみ	(五十九歳)	細井督司	ほそいとくじ	ふりがな			
															顔写真				
兵庫県		株式会社三枝左官工業所	東京都		吉村興業株式会社	滋賀県		株式会社長谷川	静岡県		有限会社海野かわら	京都府		hosoi tile	就業地	所 属 名			
育成に尽力している。			東京駅丸の内駅舎保存・復元工事における駅舎中央部及びドーム内部の内装漆喰工事をはじめとした数々の施工現場にて発揮された左官業界でも、屈指の名人技と謳われる卓越した技能を有している。			文化財や社寺を中心に瓦葺きの実績を積み上げ、多くの文化財や社寺を手掛けた。瓦葺きの優れた感性で社寺建造物の保存・修復を手掛けていく。土を使わない棧葺き工法をいち早く取り入れ、屋根の軽量化に努め、棟積みでは土の替わりに南蛮漆喰を使用した施工を行い、耐震性の向上普及に尽力した。			また、県内各地の風圧力に基づき独自の施工基準による施工を行った。また、技能競技大会の選手育成や若手職人へ技能検定受検を推奨及び技術指導を行い、業界の発展に貢献してきた。			の耐震・耐風のための強化棟施工として棟部分の瓦が家の躯体と一体となるように連結する方法を考案し、県内外の同業者に講習を行っていた。			長年の経験からあらゆるタイル張りの工法に精通し、丈夫で美しく仕上がる「積み上げ張り工法」に優れる。タイルを一枚一枚、壁面の下部から上部へ積み上げるように一段ずつ張り付ける工法で、確かな技術力が必要とされるが、美しく仕上げることもできる。マンシヨンなどの大きな壁面においては、タイルや使用する場所に応じて気温・湿度等を考慮し、剥離防止接着剤を選定する幅広い知識と優れた技能を有する。また、技能講習会を開くなど、後継者の指導、育成、技術向上に努めている。			技能功績の概要	

80			79			78			77			76			整理番号					
全日本板金工業組合連合会		建築板金工	宮崎県		建築板金工	埼玉県		建築板金工	一般		建築板金工	熊本県		左官	推薦都道府県・推薦団体名等		職種名			
徳永正典 (六十八歳)		とくながまさのり	(六十四歳)		笠山卓治	かさやまたくじ	(六十歳)		橋本健次	はしもとけんじ	(八十八歳)		大月信雄	おおつきのぶお	(六十四歳)		荒木新勝	あらきしんかつ	氏名 (年齢)	ふりがな
															顔写真					
香川県		徳永板金工業所	宮崎県		笠山建築板金株式会社	埼玉県		有限会社橋本板金工業所	東京都		大平板金工業	熊本県		株式会社緒方建設工業	就業地		所属名			
伝統的な銅板加工から現代の屋根工事・板金工事における様々な技能に卓越している。特に神社仏閣の意匠性に優れた銅板屋根や鍔の制作・取付けの技能は建築板金業界で、技能の継承に重きを置いた活動を続け、代表を務めた香川県板金工業組合の青年部を中心に技能継承の重要性を強く説いて浸透させる一方、地元で開催される技能フェスティバルなど一般市民が参加するイベントに積極的に参画し、建築板金の魅力を伝える努力を続けている。			一般住宅以外にも大型店舗や工場、学校、寺院等の屋根、外壁、樋の施工について、雨仕舞いを第一に高い技能で施工する外、板金の技能を活かした銅板加工の技術にも秀でており、銅製のフライパンの加工から神社の拝殿等の屋根飾りや市の美術展に入選作品の作成まで、幅広い活動で地域の人々の生活に寄与すると共に技能の素晴らしさを発信している。			建築板金作業の基盤である金属薄板の塑性（そせい）加工に優れた技能を有している。特に、多種多様な建造物の屋根、受け雨樋などの雨仕舞施工において、既存の雨樋と新規の雨樋を接続する継ぎ手製作の寸法合わせに長けている。これらの技能を発揮し、材料の形状を最適な形に施工するなど、多面的に対処してきた。			建築板金工として長年従事し、培った知識と技能においては、特に鬼板制作技能に優れている。鬼板制作技能は、極めて複雑かつ繊細な造形を総手打ちで行う為、熟練の技を必要とする。			左官専門工事業に従事すること四九年、常に技能の研鑽に努め、優れた技能と豊富な経験に基づき、後進の指導・育成に積極的に取り組み、業界の発展及び技能士の地位向上に大いに寄与している。			技能功績の概要					
また、漆喰塗工法、人造研き出し・洗い出し仕上げ工法等の幅広い技能及び伝統的な工法における左官技能は優れており、業界内でも高く評価されている。			また、国や東京都等による各種ものづくりイベントで実演展示体験教室等を行うとともに、若手技能者にも実演や指導の場を与え技能の向上を図り、建築板金の素晴らしさを周知するなど、業界の発展や技能振興に大きく貢献している。			また、後進技能者の育成にも貢献している。			また、後進技能者の育成にも貢献している。			また、後進技能者の育成にも貢献している。			また、後進技能者の育成にも貢献している。					

81			整理番号								
長野県		建設用機械車両 運転工		推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名					
(五十二歳)		小須田 一義		こすだ かずよし		(年 齢)		氏 名		ふりがな	
						顔写真					
長野県		株式会社エス・エス・ケイ		就業地		所 属 名					
各種建設機械運転工として、重機土工事に長年にわたり従事して培った高い技能・知識を有している。整形、仕上げ作業における施工量の比較では、積算基準および一般能力者による施工量に対し三倍の施工量を誇る。自然石を重機で自在に操り積み上げる一油圧シヨベル巨石積み止めを得意とし、湧水崩落部掘削や軟弱部の掘削では、現地に培った経験・知識から、考案した社内教育教習や作業現場での指導を行い、熱心な進の育成を行っている。						技能功績の概要					

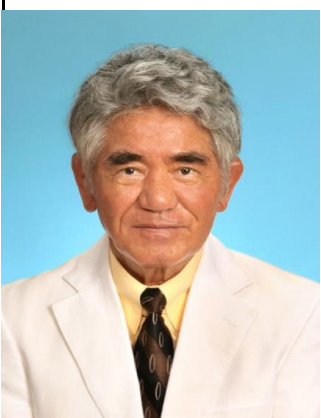
84			83			82			整理番号						
宮城県		造園師		京都府		造園師		愛知県		造園師		推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名	
(七十一歳)		千葉正志		(六十八歳)		小河正行		(七十歳)		天野勝美		(年齢)		氏名 ふりがな	
									顔写真						
宮城県		千葉造園		京都府		植熊		愛知県		株式会社豊田ガーデン		就業地		所属名	
四八年余にわたり造園一筋に精励し、その技術・技能は業界において高く評価されている。特に石組み技術を得意とし、現在では希少な技術である「流れ石積み技法」を習得している稀有な存在であり、神社参道復旧工事及び小河川の改修事業でその高度な技術を発揮した。			京都造園界のみならず、国内外において茶庭（露地）の作庭に関して第一人者と評される造園師である。茶道裏千家御用達の庭師でもある「植熊」の五代目当主として長年、作庭や手入れの実績がある。伝統や規矩を忠実に守りつつ、施主の好みや感性も尊重し機能的な庭が出来るところが第一人者たる所以である。			伝統的な日本庭園技法を根底としつつも、英国を始めとする海外の技術・センスも取り入れ、明治以降に輸入された植物も採用した新たな庭園像を確立した。維持管理を考慮した美しい景観を維持する技術に優れ、実践的庭づくりの見本となる書籍を著し、他の造園師の手本となつた。高い技能と造詣を評価され、高校生への指導や、県等が主催するコンテストの審査員を多々務め後進者の技術向上に貢献した。			さらに各地の市民向け講座の講師も務めるなど知識技能の伝達啓蒙に尽力している。						

第12部門

89			88			87			86			85			整理番号					
香川県		土石製品製造工	神奈川県		土石製品製造工	東京都		七宝工	京都府		陶磁器製造工	沖縄県		ガラス製品製造工	推薦都道府県・推薦団体名等	職種名				
(六十四歳)		高橋二郎	たかはしじろう	秋山十三男	あきやまとみお	(七十歳)		畠山弘	はたけやまひろし	(七十三歳)		井上幸次	いのうえこうじ	(五十九歳)	大城尚也	おおしろなおや	氏名	ふりがな		
																				
香川県		有限会社高橋石材	神奈川県		秋山石材有限会社	東京都		畠山七宝製作所	京都府		井上春峰	沖縄県		株式会社森のガラス館	就業地	所属名				
地場産業である最高級石材「庵治石」ブランドの維持・継承に大きく貢献している。			「庵治石」の採掘から製作施工に長年従事し、一級石工技能士として卓越した技術、製作等の幅広い分野で第一人者として活躍している。また、石工業界発展のため、全国規模の技能競技大会への参加を奨励、若手技能者への指導・支援に尽力し、後継者の育成に努めるとともに、香川県の			石工事全般の技能に優れており、特に文字彫刻における揮毫技術、彫刻技術に卓越した技能を有している。自らの手で揮毫から彫刻まで一貫して行い、多くの技法を使用した分け、繊細な技を駆使する。美的感覚にも優れており、全国各地のモニメント施工にも携わっており、ダイナミックで且つ優雅な作品を残す。全国的な技術の後進の指導において、各種講習会の開催や行政機関に出向いての講義など、その技術を後世に残すべく業界内外に伝えており、技能の向上・伝承に多大な貢献をしている。			一般的な七宝焼きの技能に加えて、下地のない金属の枠に表面張力を使って釉薬を乗せる「透胎七宝」という高い技能を有し、東京都から伝統工芸士及び東京都優秀技能者、荒川区から無形文化財に登録されている。また、自社の技能者育成に加え、荒川区の匠育成事業への参加や東京七宝工芸組合等の様々な団体役員としての活動を通して、業界全体の技能向上に貢献している。			三代、一〇〇年にわたり煎茶道具の作陶をする家の当代である。煎茶愛好家で、氏の専門職にゆだねるが、知らない人はいないと言っても過言ではない。氏は、絵付け作業は貫した工程で伝統的技法を駆使し、現在の陶芸界で使用するすべての作業、焼成までの一作品を作り出すことが出来る数少ない職人である。さらに、ガラス工学を陶に応用する勉強会を開催するなど、自身の研究を後進へ伝える活動も行っている。			琉球ガラス工芸の製造全般に卓越した技能を有している。作品は特に大型（約20kgクラス）の「壺」「花器」等、芸術性が高く評価されている。また商品開発を通じて製造工程の標準化を数多く実現し、他のガラス職人と共有し業界全体の生産性の向上に尽力している。長年、県内の美術展の審査員及び各種審査員として中堅・若手技能者の育成に尽力しているほか、各種美術展で数多くの「受賞者」「県伝統工芸士」などを輩出した実績がある。			技能功績の概要		

94			93			92			91			90			整理番号		
長野県		・木製家具・ 建具製造工	富山県		・木製家具・ 建具製造工	秋田県		・木製家具・ 建具製造工	愛知県		木工	神奈川県		木工・木彫工	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
	太 田 幸 雄 (七十二歳)	お お た ゆ き お		小 野 澤 幸 造 (六十七歳)	おのざわ こうぞう		今 野 敏 範 (七十二歳)	こんの としのり		谷 上 康 英 (五十九歳)	たにがみ やすひで		畠 山 純 一 (六十歳)	はたけやま じゅんいち	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
															顔写真		
長野県		株式会社ウッドテック秋富	富山県		有限会社小野沢家具店	秋田県		有限会社今野木工所	愛知県		トヨタ自動車株式会社 明知工場 素材材技術部	神奈川県		はたけ工房	就業地	所 属 名	
長年、木工製作に携わり、その技能について卓越した技能を有している。寺社仏閣や保育園等の公共の建物等の木工・建具・家具を手掛けており、抜群の技術とアイデアを育成している。太田氏の尽力により多くの技能五輪大会出場者を輩出し、優れた技能者、信州ものづくりマイスターを務めるなど、幅広く後進の育成を行っている。			木製家具の製造に長年従事し、特に「桐」を用いた家具製作に卓越している。桐材の家具製作において、板の接合に用いる工法である「組手」に改良を行い、常に同じ形状にでき、目割れが起きにくくすることを可能としたほか、板に溝を作り、常に同じに込んで組み立てる工法を取り入れることで、板の乾燥によつて板割れが起る問題を改良した。手法や技能を後進である子息に伝授するほか、富山県家具組合連合会の専務理事として展示会を開催するなど、家具業界の発展に尽力している。			長年、木製家具・建具製作に従事し、特に戸や扉の製作において、樹種の異なる部材の高精度な連結や、光の反射や色の変化を生み出す部材の切り出しに卓越している。大臣賞ほか多数の入賞歴を有する。デザイン性は全国建具展示会でも高く評価され、三度の指導に尽力するほか、全国伝統建具技術保存会副会長として、伝統建具の保存修繕や技能として職業能力開発や技能振興に大きく貢献をしている。			自動車用鑄造部品の木型製作と開発業務に従事。技能五輪世界大会一位に輝いた手強化用塗型剤の開発」や「粗材要求強度を高める直冷鑄造方法」等の工法を考案した。また、東京オリンピックピク聖火台の鑄物製作リーダー、中央技能検定委員、日本鑄造工学会での研究発表、鑄造技能競技会での技能研鑽など、鑄造技術の発展と優れた人材の育成に尽力している。			伝統的工芸品鎌倉彫の彫刻並びに塗装技能、デザイン力に優れている。特に写実的な表現は突出した美しさを醸し出す技能を有する。また、多量の商品を手際よく制作する一方、行政依頼による海外等への寄贈品、神奈川県依頼により天皇陛下御即位献上品等特注作品の制作や、鎌倉芸術館壁画パネルの制作及び修復事業など鎌倉彫の啓発に対する功績は大きい。講師としても後進指導に努め、神奈川県技能審査委員、二つの団体の役員として伝統工芸品の文化的普及活動に貢献している。			技能功績の概要		

98			97			96			95			整理番号		
一般社団法人 新宿区印刷製本 関連団体協議会		製本作業員	鹿児島県		・木製家具 ・建具製造工	徳島県		・木製家具 ・建具製造工	愛知県		・木製家具 ・建具製造工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(六十七歳)	渡 邊 博 之	わたなべ ひろゆき	(四十五歳)	佐 藤 隆 洋	さとう たかひろ	(六十六歳)	富 永 啓 司	とみなが けいじ	(六十一歳)	太 田 一 彦	おおた かずひこ	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
												顔写真		
東京都		株式会社博勝堂	鹿児島県		佐藤建具・ふすま店	徳島県		富永ジョイナー有 限会社	愛知県		株式会社オオタ	就業地		所 属 名
手加工技術の積み上げによる機械化を具現化し、独自機械の開発設計までこなして いる。一方、御朱印帳の両面綿入大和綴じ枕付き製本（皇室献上アルバム）をはじめ、和綴 てい。また、東京製本高等技術専門校の主任検定委員である。日本書籍出版協会及び日本 印刷産業連合会主催の造本装幀コンクールにおいて審査員を務めている。			細工製作の技術に優れ、○・○一mm単位で寸法の誤差をなくし、製作難易度の高 い「四方転び」や「塵返し菱組」を高い精度で製作する。技能五輪全国大会家具職 種の技能グランプリ建具職種において、金賞を受賞した。技能五輪全国大会家具職 種の技能グランプリマイスターとして、高等専門学校で、職業訓練指導員として職業訓練校で技 能指導の育成に貢献している。			阿波指物は釘を使わず木を差し合わせて寺社建築から家具・建具・指物まで製作す る。伝統技法であり、その第一人者として卓越した技術を有している。その技能を活か し、郷土の伝統文化との融合や新たな技術を取り入れた新作品を次々と発表するな ど、新たな指物技術の活用方法を確認し、海外・国内へ指物技術の魅力を発信した。次代 を担う職人の育成と伝統的指物技術の継承、世界に発信できる人材の育成に取り組ん でいる。			椅子・ソファの製作においてデザイン性と座り心地を両立させ、骨組みから仕上げ までを具現化する能力は大変優れた技術を持っている。また、顧客のニーズを聞き取り、 博覧会で天皇皇后陛下の椅子を作成した。その技能を生かし愛知県で開催された国際 講師を勤め、愛知県技能検定委員としての活動、専門学校のインテリア科での一四年間の 貢献している。椅子職人の仕事の楽しさを伝えるなど、業界の発展と後進の指導育成に			技 能 功 績 の 概 要		

102			101			100			99			整理番号		
新潟県		味ぞ製造工	大阪府		保存食品加工	福井県		こんぶ加工工	協同組合 全日本洋菓子 工業会		洋生菓子製造工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(六十三歳)		青 木 光 達	(七十七歳)		大 和 孝 資	(七十二歳)		高 橋 衛	(五十一歳)		五十嵐 宏	(年 齢)		ふ り が な
												顔写真		
新潟県		あおき味噌株式会社	大阪府		株式会社JAPANA 大和グループ (江戸三・大和屋)	福井県		高正昆布店	東京都		パティスリー ラ・ローズ・ジャポネ	就業地		所 属 名
卓越した味噌の製造技術は、全国味噌鑑評会での二七回連続入賞、その内七回は最高の農林水産大臣賞を受賞したことからも明らかである。醸造業界で大切にされている伝統的な勘や経験に科学的な知見に基づく理論を巧みに融合させ、越後味噌の品質を向上させたと共に、時代に合わせた発酵商品作りに取り組み、新しい可能性を追及している。			長年にわたり、独自の手法を受け継ぎ、江戸三・大和屋四代目(大和屋 清七)として大和煮(佃煮の別称)を広く認知されるように努め、実演を交じえた特別販売会を行ってきた。また、学校教育現場で生徒が食材を手に取りながら、小・中・高等学校で食育授業を行ってきた。さらに、食品加工業界の組織作りを取り組み、食の安全・安心の重要性を高める講演・執筆活動を行い、食文化及び地場産業向上に寄与している。			手すきおぼろ昆布職人の第一人者であり、おぼろ昆布の種類の中でも、特に熟練の技術を要する太白おぼろ昆布の加工に卓越した技能を有する。職人一人ひとりに合わせた工具を考案・作成し、提供することにより、高品質のおぼろ昆布の安定した製造が可能となり、業界全体の発展に大きく寄与した。			国際コンクール・デュ・モンド(仏)部門で準優勝し「ホテル西洋銀座」で頭角を現す。コンクールで優勝し、味覚部門での最高評価により、当時「味覚が弱点」と言われたわが国の洋菓子への評価を覆した。各地の講習会に講師として積極的に参加し、後進に技術の惜しみなく伝えると共に、「クープ・デュ・モンド」の日本チーム団長として二度の準優勝に導くなど日本の洋菓子技術レベルの向上に尽力している。			技能功績の概要		
新潟県内をはじめ全国の味噌技術講習の講師、技能検定委員、全国味噌鑑評会審査員を努めるなど、後進の指導、育成に尽力している。														

第15部門

107				106				105				104				103				整理番号			
全日本美容業生活衛生同業組合連合会		着付師		徳島県		美容師		大阪府		美容師		東京都		理容師		群馬県		理容師		推薦都道府県・推薦団体名等		職種名	
(七十七歳)		鈴木 由喜枝		(五十九歳)		八木 英一		(七十四歳)		辻 勢津子		(七十二歳)		田中 秀一		(六十一歳)		山口 幸一		(年齢)		氏名	
																				顔写真			
東京都		有限会社アプリーレチェリー		徳島県		美容室マルホランド		大阪府		株式会社 ビューティーステーション T'SE		東京都		ヘア&メイクサントノーレ 有限会社サントノーレ		群馬県		カッタスタジオかみゆい		就業地		所属名	
長年、着付け技術を中心とした美容技術の研鑽に努め、特に着付帯結びにおいて、時代の变化、消費者のニーズの多様化に合わせて、多くの創作発表とオリジナル小物の考案を行い、各地の講習会、研修会で講師を務め、自らの技術を継承していくとともに、その技術力・指導力で若手技術者に対してコンクールの指導を熱心に行い、優秀な人材を多く輩出するなど後進の指導、育成にも大いに貢献している。				幅広い技能と知識により、感性に富んだ進歩的な新しいヘアスタイルを創作発表し、その高度なテクニクで各地において普及講習活動を行うとともに、パーソナルカラーの提案など独自の理論・技法により様々な消費者ニーズに対応している。日本髪を伝承しつつ、今風にした新日本髪というヘアスタイルを発信し、技術の普及と和装需要の喚起にも貢献している。				現役美容師として長年にわたり美容技術の研鑽に努めている。特に花嫁化粧着付は最大限に発揮してヘア・着付・メイク・ネイルという総合的な技能を要し、同人の技能をまた、自身の研究団体をはじめ講習会等で講師を務め、後進育成にも熱心に携わり美容業界発展のため貢献し多大なる功績を残している。				理容師として優秀な技能を有し、個性化を求める消費者ニーズに対応するため、ヘアデザインにおける「質感」を表現する技術と理論の確立に尽力するとともに、後進技術者の指導育成に貢献した。お客様の髪の持つ素材感・質感の個性を生かすマテリアルカットの技能は、業界の第一人者である。				世界大会三位入賞に代表されるカット技能、薬剤の効果を持続させるヘアアイロンの技術を活かし、顧客の個性を最大限発揮できるようにヘアスタイルの提案を行うことができる。また、独自のトリートメント施術方法を確立し業界全体に広めているほか、若年技術者に対しては自身の技能競技大会出場経験に基づいた指導を行い、全国規模の大会において入賞者を多数輩出している。				技能功績の概要			

108			整理番号								
全国理容生活衛生 同業組合連合会		着付師		推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名					
(七十四歳)		荘 司 礼 子		しょうじ れいこ		(年 齢)		氏 名		ふ り が な	
						顔写真					
東京都			学校法人国際文化専門学校 国際文化理容美容専門学校			就業地			所 属 名		
独創的で斬新な帯結びのデザインを創作し、専門誌や講習会を通じて紹介・提案を し、また、宮中から認められた「衣装道」の修得者であり、十二単などの装束 に関する知識や作法、着付の仕方などを研究している。 に業界の技術の向上発展に尽力し、理容師・着付師の社会的地位の向上に努めると も、(学)として国際文化学園の校長や全理連専門講師(ＢＢ着付け・ＢＢエステツ ク担当)として後進指導育成に多大な貢献をしている。						技 能 功 績 の 概 要					

113			112			111			110			109			整理番号		
公益社団法人 日本全職業 調理士協会		日本料理調理人	公益社団法人 日本調理師会		日本料理調理人	福岡県		日本料理調理人	山口県		日本料理調理人	兵庫県		日本料理調理人	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
	齋藤章雄 (六十五歳)	さいとうあきお		草間民安 (六十七歳)	くさまたみやす		岩永克也 (六十三歳)	いわたながかつや		福田和正 (六十六歳)	ふくだかずまさ		坂本貞夫 (五十一歳)	さかもとさだお	(年 齢)	氏 名 ふりがな	
															顔写真		
東京都		しち十二候	長野県		草創庵	福岡県		筑後川温泉 国際観光旅館 桑之屋	山口県		湯免観光ホテル ゆめの郷	兵庫県		株式会社マイステイズ・ ホテル・マネジメント 亀の井ホテル 淡路島	就業地	所 属 名	
会席料理の技能を基に、食生活の欧米化による肥満や生活習慣病を日本の伝統食である穀物・菜食を主体にして、出汁は昆布・椎茸・大豆等の植物性のみを用いたもの、油も植物性由来のみを、米は玄米だけを、野菜の皮から根まで無駄なく使いきる技能によるマクロビオティック料理を考案し、伝承・発展させている。			信州の気候風土が育んだ食材を使った伝統食や行事食に新たな技法を取り入れて、信州の美味しい食文化を信州の食材を使った、独自の創作料理を制作する。また、信州の食文化を信州の食材を使った、独自の創作料理を制作する。			日本料理業界に長年従事し、所属団体を通じて、子供達への食育活動、若年調理師への調理技術指導、また、老人ホームへの慰問料理や、被災地での炊き出し等を行い、業界発展・社会貢献に尽力している。			長年の修練と研鑽により、日本料理に関するあらゆる分野の技術を熟知し、卓越した技術と食文化に関する深い見識を持つ。特にふく神絞めを得意とする。また、山口県の食文化に尽力した。山口県調理師団体連合会会長として、積極的に事業を推進、講習会・料理教室を実施、ふく処理師、若手調理師の育成につとめている。			日本料理の道一筋に技能の研鑽を重ね、一切の「技法の中でも難しいとされる薄造りでは、魚の繊維を潰さずに薄く同じ大きさ・厚さに切る。第三〇回技能グランプリでは金賞（厚生労働大臣賞）受賞を果たすなど、氏の技能の正確さや仕事の丁寧さの証である。			技能功績の概要		

118			117			116			115			114			整理番号	
広島県		西洋料理調理人	京都府		西洋料理調理人	全日本一般社団法人 日本司厨士協会		西洋料理調理人	一般		日本料理調理人	一般社団法人 全国日本調理 技能士会連合会		日本料理調理人	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名
(六十一歳)	勇 崎 元 浩	ゆうざき もとひろ	(七十六歳)	中 澤 守 弘	なかざわ もりひろ	(六十四歳)	高 橋 明	たかはし あきら	(六十三歳)	黒 川 修 功	くろかわ のぶかつ	(五十四歳)	黒 坂 俊 和	くろさか としかず	(年 齢)	氏 名 ふ り が な
															顔写真	
広島県		ル・トリスケル	京都府		オーベルジュナカザワ	東京都		株式会社ロイヤルパーク ホテルズアンドリゾーツ	京都府		株式会社俵屋旅館	東京都		株式会社はせ川	就業地	所 属 名
毎日の仕事で、食の調理法にこだわり、時間と手間を惜しまない。正統派フランス料理の手法で、食の完成度を求める。その技術が認められ、G7広島サミットの配膳者プログラムを担当したほか、フランス政府農功労章シュヴアリエを受章した。県として唯一開催している、ひろしまシェフ・コンクールは、広島牡蠣や比婆牛等、広島県産品が、その審査員として後進の育成に貢献している。ほか、広島牡蠣や比婆牛等、広島県産品の消費拡大、食の魅力向上にも尽力している。			国内でフランス料理としてジビエを提供した先駆的な存在であり、鹿肉を使用した煮込み料理やテリーヌ等を長年調理しており、安心安全なジビエ料理を提供し続けている。調理人である。地産地消の取組の模範として評価され、「地産地消の仕事人」等に選定されている。地産地消の推進に力を注ぎ、地元食材についての講演や調理セミナーを開催している。業界団体においては後進の育成のために料理コンテストの審査員を長年にわたりに行い、調理業界に寄与している。			長年にわたり、西洋料理を探索し、そこで培った知識と技術で国内外の客人に広く料理を提供。特に、大規模な国際会議での要人に対する料理の接遇において、その国や地域に適したメニューを作り上げる技術に卓越している。また、氏は地産地消の推進に力を注ぎ、地元食材についての講演や調理セミナーを継続的に開催している。業界団体においては後進の育成のために料理コンテストの審査員を長年にわたりに行い、調理業界に寄与している。			日本を代表し世界的にも知られている老舗日本旅館「俵屋旅館」で過ごす時間の中で、芸術的ともいえる「食事」を提供し、京の食材を含め京都の日常・行事・有職の伝統を組み合わせ、料亭のあり方とは違った日本独特の素晴らしさを表現している。朝食には和食のほか、海外の宿泊客用に卵料理も三五年ほど提供している。朝食は部屋やコンシェルジュによる、宿泊客に提供するサービスの様々要素と調和しながら宿泊客に満足感を与えており、とても難しい宿の料理の役割を見事に果たしている。			日本料理の卓越した技術・技能の持主であり、陰陽五行説に基づいた料理を伝承・実践し、全技連マイスター、東京マイスターとして、「ものづくり匠の技の祭典」で、料理出展や生間流式庖丁を、実演するなど技能振興に貢献。熟練を要する関東料理の煮物や刺身の仕事を得意とし、器と料理の独走的な盛付けには定評がある。また、技能グランプリに連続出場し、後進に範を示している。			技 能 功 績 の 概 要	

123			122			121			120			119			整理番号		
福岡県		バーテンダー	公益社団法人 日本中国料理 協会		中華料理調理人	大阪府		中華料理調理人	北海道		中華料理調理人	一般		西洋料理調理人	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
	倉吉	くらよし こうじ		黒岩	くろいわ としお		黄村	きむら しげひろ		木村	きむら ふみよし		小西	こにし ゆきお		氏 名	ふりがな
	浩二			利夫			茂弘			史能			幸雄		(年齢)		
															顔写真		
福岡県		合同会社倉吉 B A R 倉吉	東京都		ホテルニューオータニ	大阪府		株式会社御青四川料理御腹	北海道		株式会社マイステイズ・ ホテル・マネジメント 函館国際ホテル	大阪府		有限会社エルポニエンテ	就業地		所 属 名
カクテルを作る際にハードシェーキングという技法を用い、液体温度をマイナス五度まで一気に冷やすことで水っぽくせず、同時に生まれた気泡が冷たさを維持する。秀な成績を収めている。所属協会が主催する技能講習会専任講師として、多くの技能競技会にて優異な成績を収める。指導し、日本を代表するマスターバーテンダーである。			中国上海料理調理における、食材の形を崩さずに加熱するため中華鍋を大きく振り上げて返す大翻炒(ダアファンシヤオ)の技能に卓越している。この技能を駆使して、上海料理の看板メニューとなっており、ダイナミックな盛り付けと最上の食感が大変好まれる。また、調理技術審査・技能検定試験の技能検定委員を務め、専門調理師制度の発展と普及に貢献している。			関西における四川料理の第一人者とされ、特に宴席料理に卓越した調理の技能研鑽に励み、古典四川料理の伝統を軸に旬の素材をふんだんに取り入れた身体に優しい発酵中華、古典四川料理の卓越した技能研究開発に力を入れている。ふかひれ、鮑などの海の幸を、台湾四川料理の調理の発展に大きく貢献した。			中国料理の調理人として四〇年以上にわたり研鑽を積み、優れた中国料理の技法と薬膳料理の知識で、北海道南部のガゴメ昆布など未利用海藻の新たな調理法を生み出した。幅広い料理未利用海藻の消費拡大に貢献している。腕をふるう傍ら、調理師養成施設や高等ホテルの調理部門を統括する総料理長として腕をふるう。その技術の継承と食材の地産地消、食文化の向上に尽力している。			スペイン料理の調理に四〇年間従事し、培った知識と優れた技能を有している。特に、スペインの枝を使い、素材により熱源を変化させ、最適な火の通り方、香りの付け方は卓越している。本格的スペイン料理への貢献者として、スペイン料理を体系化し、国内の食材を薪焼きの技術を広め、調理師として後進の育成に尽力している。			技能功績の概要		

124			整理番号								
一般財団法人 カクテル文化 振興会		バーテンダー		推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名					
(五十八歳)		酒 向 明 浩		さ こ う あ き ひ ろ		(年 齢)		氏 名		ふ り が な	
						顔写真					
東京都			酒向バー			就業地			所 属 名		
く 今ルにす豊 務後ま装秀る富 め進でに飾生な 、ののに開てク知 優指にない発リ識 秀導もカ行い。と なバ積ク、ま卓 ー極テ、た越 テン的ル、全、つ ダー行を開国布た をう発能技製のカ をととし、競カク 数多とも、技リテ く育に、大ポルを 成成、勝会等、を しての。に、様、し る。の。お細、特 。の。いて、に、に バークリムカ新滑 テンムカクテルし ダーのとデとい の大会コスタに の審査レーイルの 員をシのカ をンでクテ 数多で						技 能 功 績 の 概 要					

第17部門

129			128			127			126			125			整理番号		
徳島県		畳工	神奈川県		金属塗装工	福岡県		表具師	長野県		表具師	全日本椅子張 同業組合連合会		内張工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(八十二歳)		片岡武	(六十二歳)		山本直充	(五十八歳)		辻忠明	(六十五歳)		本間宏次	(六十一歳)		鈴木一彦	(年齢)		ふりがな
															顔写真		
徳島県		片岡畳店	神奈川県		太陽塗装株式会社	福岡県		インテリア辻	長野県		有限会社本間室内美装	東京都		有限会社鈴木幸装備	就業地		所 属 名
一般住宅向けの畳から神社仏閣で使用される格式高い有職畳まで、幅広い畳の製造に長年従事しており、中でも有職畳製作における紋合わせの技術に優れている。培った正確無比な採寸技術を基に畳縁の紋の位置を寸分違わず合わせる事ができ、これまで多くの歴史ある寺社の有職畳施工を手がけている。 また、徳島県畳技能士会会長や技能検定委員を長年務め、県内畳業界の第一人者として活躍するだけでなく、ものづくりマイスターとして小中学校で畳製作教室を行っている。			約四一年の長きにわたり、金属塗装一筋に研鑽を重ねてきた。精密機器の極小部品への塗装は精密かつ緻密、加えて耐候性・耐熱性のある塗装を要求されるが、設備機器の安定と良品の製品化にこぎつけている。一級金属塗装技能士、職業訓練指導員の免許を取得し、後進の指導・育成に熱心に取り組む、業界の技能向上と技術の継承に大いに貢献している。 また、神奈川県技能検定委員として真摯に携わり絶大な信頼を得ている。			伝統的な技術を用いた工法での業務経験が豊富であり、文化財等の復元修理に優れている。特に建築物における和紙貼りや布裂地の施工に秀でている。また、多能工でもあり、業種を越え豊富な知識と経験で現場指導や技能検定での検定員を務めている。 また、後進育成にも注力し指導育成、技能継承に邁進している。			内装、表具作業に長年携わり培った知識・技能を有している。特に貼り付け下地の特性に準じ、表具作業に長年携わり培った知識・技能を有している。特に貼り付け下地を見ず、材料を問わず正確に仕上げる技術、それらを組み合わせた新しい風合いの施工も行う等の異なる製品の融合性を研究し、技能検定の技術講師を二〇年間務めるほか、技能グランプリの出場選手への育成にも尽力し、二五年間以上講師を務めている。			伝統的な椅子張りである天然素材を用いた「そく土工法」とウレタンを始めとする新素材を用いた現代工法の融合で椅子類を仕上げることに、業界で第一人者である。更に「椅子を張る」という知識により数々の歴史的建造物の調度品の修復に貢献している。更に「椅子を張る」という知識により数々の歴史的建造物の調度品の修復に貢献している。 基礎・技能検定の講習を開催して椅子張りの技術指導に尽力している。			技能功績の概要		

第17部門

132			131			130			整理番号		
長野県		室内仕上工	日本建設 インテリア事業 協同組合連合会		内装仕上工	富山県		内装仕上工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(五十五歳)	小 布 施 孝 幸	お ぶ せ た か ゆ き	(五十七歳)	吉 村 美 好	よ し む ら み よ し	(六十四歳)	奥 哲 夫	お く て つ お	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
									顔 写 真		
長野県		株式会社岩野商会	大阪府		株式会社吉村	富山県		奥インテリア	就業地		所 属 名
三十六年にわたり床仕上げ工事作業に従事しており、プラスチック系床仕上げ作業一級技能士、カーペット系床仕上げ作業一級技能士を取得し、多くの現場を施工してきた。さらに、高品質の仕上がりとし、工期内施工、基本作業に忠実に取り組み、秀でた技術により技能グランプリ一位を受賞するなど、優れた実績を残している。 一〇年以上職業訓練指導員を務めるほか、ジェイシフ技術・技能伝承者、信州ものづくりマイスターとして洗練された技能を基軸に、熱意をもつて後進への指導育成にあたっている。			内装施工におけるプラスチック系床仕上げ工事作業の優れた技能を有し、大型現場の最前線で巧みの技と指導力を発揮、完成に導いてきた。床材に意匠どおりの複雑な切込みを入れる際、型紙や端材を使い創意工夫を加える「型どり工法」技能に定評がある。 床は利用者が常に接する部位であることから、老若男女、誰でも歩き易く躓かないための、美しい出来映えと限りない平滑を追求、実現してきた。職業訓練指導員資格を有し、技能講習会の講師を一〇年以上前から務め、関西の若手技能者を多数育成した。			内装仕上工の仕事に長年従事し、壁面から床仕上げに至るまで、内装仕上全般の幅広い業務をこなす知識・技能を有している。特に、デコラティブフィルムの施工に高い技術を見せるほか、床貼り施工時の状況見極めに卓越しており、状況に応じた適切な施工法を見極めることで、他者より数十分の作業時間短縮を可能としている。 また、自身が技能グランプリに出場（敢闘賞受賞）した経験から、若手出場者の育成に取り組むほか、高校への出前講座で講師を務めるなど、後進の指導育成にも尽力している。			技 能 功 績 の 概 要		

133			整理番号								
静岡県		広告美術工		推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名					
(六十歳)		藤田 一		ふじた はじめ		(年 齢)		氏 名		ふりがな	
						顔写真					
静岡県		フジタ看板店		就業地		所 属 名					
滑らかな弧を描き、ダイナミックな動きや機械のようないくつかの文字を組み合わせ、大きな描画が、さらなる技能向上を目指し、自身も競技大会の経験により、出場選手育成にも携わっている。講師として数多くの学校を訪れ、生徒に広告美術への興味や関心を持つきっかけを与え、業界の発展に貢献している。						技 能 功 績 の 概 要					

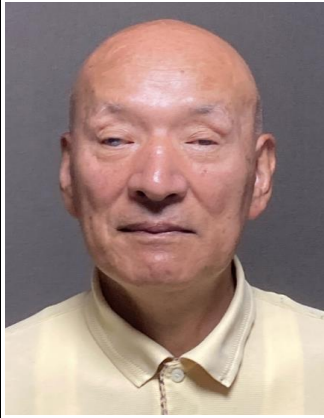
138			137			136			135			134			整理番号		
大阪府		貴金属・宝石・ 甲・角細工工	和歌山県		漆器工	富山県		漆器工	神奈川県		フラワー デザイナー	大阪府		印判師	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(六十歳)		坂 和 也	(六十一歳)		林 克 彦	(六十五歳)		斉 藤 慎 二	(七十六歳)		こ ば や し ま さ ひ と	(五十六歳)		は せ が わ ひ ろ か ず	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
															顔写真		
大阪府			和歌山県			富山県			神奈川県			大阪府			就業地		所 属 名
独立行政法人造幣局			漆屋はやし			斉藤漆工房			有限会社香風苑			辻美堂					
勲章及び金属工芸品製造の仕上作業に長年従事し、特に糸鋸の引き回し作業、砂ずりの製作、ヘラ作業、着色作業において高度で卓越した技能を有している。大勲位菊花章の製造業務に大きく貢献している。精緻かつ繊細で優れた技能を以て、勲章・金属工芸品の製造業務に大きく貢献している。勲章の製造技能が着実に伝承されるように努めている。また、部下職員の指導に尽力し、勲章の製造技能が着実に伝承されるように努めている。			氏は、伝統工芸士認定された平成一九年頃から、地元で栽培されるミカンの皮などを素地に活用できないかと研究を始め、試行錯誤の末、八朔の皮や瓢箪を素地に活用した漆器の盃やお椀などを完成させた。素地には凹凸があるため、内側は何層にも丹念に漆を塗り重ね、外側は素材の風合いを損なわないよう薄く色漆を塗る。最後に蒔絵を施し仕上げられる世界に二つとない逸品は、氏が、素地から蒔絵まで一貫した紀州漆器の技能を持ち合わせているゆえ生み出されるものである。			漆器工の仕事に長年従事し、伝統技法である高岡漆器の塗り全般に優れた技術を持っており。特に、漆の選別や刷毛塗りの技術に卓越しているほか、変わり塗り技術にも優れ、塗り・乾燥・研ぎの繰り返し工程の中で漆特有の性質・質感を生かした不規則な模様を作品の表情とし、色のグラデーションやバランスを考慮した作品制作を可能としていく。また、伝統工芸の匠として継承者の育成指導に尽力するほか、児童生徒や一般向け体験で講師を務めるなど、後進指導・普及啓発に大きく貢献している。			花東やアレンジにおける独特なスタイルや花以外の自然の物を融合させたデザイン創りに卓越している。その技法を活かしフラワーデザインに和のテイストを織り込んだ日本人に親しみやすいフラワー装飾を提案した。また、花屋の技術向上を目指し、技能検定業務に長年従事し、生花店従業員ではなく、フラワーデザイナーとして活躍できるよう後進に技術を伝承するなど多岐にわたって活動している。			一八歳から現在まで、印章木口彫刻を研鑽。手彫りの際、印面に印章文字を手早くかつ美麗に書き上げる技能に長けており、第二五回全国技能グランプリでは初挑戦に内閣総理大臣賞を受賞。また、業界の展覧会では角印など木口彫刻の他、篆刻においても作品を出展し数多くの作品が表彰を受けている。後進の啓蒙活動を積極的に行っている他、大阪府印章技能士会主催の技術講習会にて年一回、積極的な指導を積極的に行っている。			技能功績の概要		

141			140			139			整理番号		
京都府		頭師	京都府		がん具製造工	全日本貴金属 技能士会連合会		貴金属・宝石・ 甲・角細工工	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(六十八歳)	北川氏也	きたがわうじや	(六十三歳)	小田雅宏	おだまさひろ	(七十六歳)	島功	しまいさお	(年齢)	氏名	ふりがな
										顔写真	
京都府		京人形 川瀬猪山	京都府		小田益人形	東京都		島貴金属製作所	就業地		所 属 名
頭師として技術研鑽と継承を重ねてきた「川瀬猪山」の四代目である。全国的に見ても人形の頭に特化し生業としてきた職人が、その品質を代々保ちつづける「猪山」の名と共にその技術等を受け継ぎ、それを次代に引き継ぐところである。また、展示会出展やメディア出演など、頭師として京人形の魅力発信、普及啓発にも努めている。			京陶人形製作所、京産地作りの焼成、彩色と一貫作業を行なっている。また、地震対策として転倒防止処理（実用新案登録）を施した人形の普及にも尽力している。現在、小学校での絵付け体験教室を行うなど、後進育成と京陶人形の普及にも尽力している。			貴金属装身具及び宝石細工として六〇年近く従事して培った知識・技能を有しており、原型作りから鍛金、ロウ付け、仕上げまで一貫した加工・製作を行っている。注文によるオーダーメイド、他の職人の手による製品の修繕にも対応できる高度な金工技能の基礎を有している。その作品は、熟練した技能及び経験による感性によつて、繊細かつ洗練されたデザイン性に富んでいる。特に「木目金」、「蜜蝋細工」の加工技能に優れている。			技能功績の概要		

142			整理番号		
一般社団法人 データサイエン ティスト協会		データサイエン ティスト	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(四十七歳)	工 藤 拓	く ど う た く	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
			顔 写 真		
東京都	G o o g l e 合 同 会 社		就 業 地	所 属 名	
う自然言語処理分野で幅広い技能を持ち、日本語の形態素解析を高速かつ高精度に行 う。オプティミスのソフトウェア、日本語の自然言語処理において多く、独自の辞書 を作成できる。など柔軟性にも優れ、日本語の開発にも貢献した。とり組み、BERT となつている。深層学習を用いた言語モデルの開発にも貢献した。			技 能 功 績 の 概 要		

第21部門

147			146			145			144			143			整理番号		
東京都		顔師	東京都		洗張職	大阪府		微細加工実験工	茨城県		その他の 開発技術者	千葉県		時計企画開発 技術者	推薦都道府県・ 推薦団体名等	職 種 名	
(七十九歳)	宮田肇	みやたはじめ	(七十五歳)	田川城道	たがわしろみち	(六十歳)	服部吉宣	はっとりよしのぶ	(八十二歳)	小泉英雄	こいずみひでお	(四十五歳)	川内谷卓磨	かわうちやたくま	(年齢)	氏名	ふりがな
															顔写真		
東京都		宮田メーク	東京都		有限会社鹿島屋	大阪府		独立行政法人造幣局	茨城県		株式会社ヨシダ	千葉県		セイコーウオッチ株式会社 幕張オフィス	就業地		所属名
当人は約五〇年に亘り、顔師として日本舞踊や新舞踊等の演者に対し化粧を施すことと、日本の伝統舞台を支えてきた。その実力は業界の中でも評価が高く、藤川流家元の藤川澄十郎の「藤川流四五周年記念特別公演」においても顔師として参加している。後進育成にも積極的であり、弟子二名、他の親方に就く五名の顔師の指導も行っている。また、日本初の顔師の技術本の製作に勤しむ等、多方面において業界の発展に貢献している。			長年、洗張工として従事し常に研究を重ねている。洗張りによる着物の蘇りは積み重ねた技術によるもので、思い出と共に貴重な着物を大切にしている。現業者が減っている中、貴重な存在である。加入の東京きもの染洗協同組合では役員を務め、毎年開催の研修会に於いて経験と研鑽で積み重ねた技術を伝え、後継者への技能継承に大きな役割を果たしている。			貨幣の偽造抵抗力の向上に関する研究開発、貨幣製造技術及び勲章製造技術等の一層の高度化並びに製造工程の効率化に関する研究業務に長年従事し、特にレーザーによる微細加工に関する技能において高度で卓越した技能を有しており、この技術を実施した貨幣の製造に大きく貢献している。また、自らが有する優れた技能と幅広い知識について、部下職員や後輩職員と共に貨幣の偽造抵抗力の向上に関する研究開発に日々取り組む中で、丁寧な指導により着実に技能伝承を行っている。			六五年以上の長きに渡り機械・溶接加工・組立の全般に携わり、幅広い知識を有している。特に原子力業界において、放射性物質からの隔離に必要な製品として知られる「グロブボックス」の製造にかかわる技能に卓越している。氏が手がける製品は、高い密閉性と遮蔽性の両立を実現し、福島第一原発の現場に初めてのグロブボックスとして設置されるなど、高い評価を受け、福島第一原発の現場に初めてのグロブボックスとしてまた、それらの経験と技術は、若手、中堅技術者へと積極的に伝授している。			時計構造に関する深い知識、専任の組立技能者（現代の名工）に比肩する組立調整技能、特徴的な基本設計と複雑機構を見せる美しいデザインの一部品装飾仕上げ技能を有している。超高額機械式腕時計の商品開発において、コンスタントに新しい機構と構造を開発している。超機械という二つの独立した機構を同軸に配置し一体構成した構造を世界で初めて考案・実現させた。また、腕時計の様々な機構の知識や、組立技法および装飾技法を後進に伝え、共に開発を進めることで自己の卓越した技能を伝承している。			技能功績の概要		

150			149			148			整理番号		
社会福祉法人 日本視覚障害者 団体連合		ソフトウェア 開発技術者	東京都		歯科技工士	静岡県		紳士服仕立職	推薦都道府県・ 推薦団体名等		職 種 名
(七十五歳)	齋藤 正夫	さいとう まさお	(五十七歳)	中澤 昇一	なかざわ しょういち	(八十一歳)	瀧 こと代	たき ことよ	(年 齢)	氏 名	ふ り が な
									顔写真		
石川県		株式会社 アクセス・テクノロジー	東京都		和田精密歯研株式会社 東京ラボ	静岡県		コトヨ洋服店	就業地		所 属 名
氏は視覚障害者でありながら、デジタルデータが視覚障害者のコミュニケーション手段に有効であることに気づき、昭和五十八年よりデジタルデータを音声で読み上げ、パソコン用ソフトウェアを開発し、改良を重ね、同ソフトウェアの普及・発展に努めた。このことにより、多くの視覚障害者がパソコンを使ったコミュニケーションを取れるようになり、視覚障害者の社会参加・社会進出を促した。また、これに刺激を受けた視覚障害者はソフトウェアの開発者等を目指し、彼らへの指導にも尽力した。			氏は、聴覚障害を持ちながらも歯科技工士としてセラミックスの補綴物（ほてつぶ）の製作における卓越した技術を要する。失われた歯を作るにあたって前の状態に限りなく近い再現力、尚且つ隣り合った歯との調和させる技術に長けている。また、アブリンピックにおいても金メダルも獲得している。さらに、後進指導に関しても、自分の仕事の合間に後輩の指導やアブリンピック参加希望者に対し、助言と指導を行っている。			紳士服製造について独学で技能を磨き、顧客の体型や好みなどに合わせて精緻な製図を行い、後工程の仮縫いで手直しを発生させないことを心がけて日々技能の研鑽に努めた結果、県外からも依頼が来るようになった。自身が左上肢の機能障害となつた後、技能向上を目的として出場したアブリンピックでは、国際大会に洋服・洋裁の二種目に出場し、洋服種目では銅賞を受賞した。また、障害のある方や子育てによる離職者などに対して技能指導を行い、就職や開業へと導いた。			技能功績の概要		

被表彰者就業地別一覧(1／3)

就業地	人数	氏 名	職 種	名簿番号
東京都		渡邊 博之	製本作業員	98
		五十嵐 宏	洋生菓子製造工	99
		田中 秀一	理容師	104
		鈴木 由喜枝	着付師	107
		荘司 礼子	着付師	108
		齋藤 章雄	日本料理調理人	113
		黒坂 俊和	日本料理調理人	114
		高橋 明	西洋料理調理人	116
		黒岩 利夫	中華料理調理人	122
		酒向 明浩	バーテンダー	124
		鈴木 一彦	内張工	125
		島 功	貴金属・宝石・甲・ 角細工工	139
		田川 城道	洗張職	146
		宮田 肇	顔師	147
		中澤 昇一	歯科技工士	149
		工藤 拓	データ サイエンティスト	142
神奈川県	7	齋藤 守	研削盤工	10
		高橋 豊	型枠大工	69
		秋山 十三男	土石製品製造工	88
		畠山 純一	木工	91
		山本 直充	金属塗装工	128
		小林 正仁	フラワーデザイナー	135
		合田 睦子	婦人・子供服仕立職	61
新潟県	1	青木 光達	味そ製造工	102
富山県	3	小野澤 幸造	木製家具・建具製造工	94
		奥 哲夫	内装仕上工	130
		斉藤 慎二	漆器工	136
石川県	2	宮崎 浩一	アーク溶接工	24
		齋藤 正夫	ソフトウェア開発技術者	150
福井県	3	加茂 詞朗	刃物製造工	5
		前田 宏枝	電気配線工事作業員	48
		高橋 衛	こんぶ加工工	100

就業地	人数	氏 名	職 種	名簿番号
北海道	1	木村 史能	中華料理調理人	120
岩手県	1	宮 伸穂	手込製造工	4
宮城県	2	高橋 茂男	アーク溶接工	22
		千葉 正志	造園師	84
秋田県	1	今野 敏範	木製家具・ 建具製造工	93
山形県	1	三澤 孝夫	電気めっき工	27
福島県	1	塩田 一弥	建築大工	64
茨城県	8	茂木 政男	製銃工	1
		渡邊 誠二	旋盤工	8
		高橋 忍	アーク溶接工	23
		横松 信一	一般機械器具検査工	35
		箕輪 正明	配電盤・制御盤・ 開閉制御機器組立工	43
		野口 将高	半導体チップ製造工	45
		小島 美佐子	織布工	57
		小泉 英雄	その他の開発技術者	144
栃木県	1	森居 誠	自動車部品組立工	50
群馬県	3	松崎 一浩	治工具製造工	19
		生形 雄一	宮大工	68
		山口 幸一	理容師	103
埼玉県	3	柳下 穰	金属加工機械修理工	31
		小澤 幸男	建築大工	65
		橋本 健次	建築板金工	78
千葉県	3	荒川 正行	鋳物工	3
		深山 茂雄	変圧器組立工	40
		川内谷 卓磨	時計企画開発技術者	143
東京都	24	神菊 和也	配電盤・制御盤・ 開閉制御機器組立工	42
		川島 博幸	電気配線工事業者	49
		須藤 陽子	婦人・子供服仕立職	60
		塚本 和夫	和服仕立職	63
		長谷川 裕樹	建築大工	66
		吉村 誠	左官	74
		大月 信雄	建築板金工	77
		畠山 弘	七宝工	87

被表彰者就業地別一覧(2／3)

就業地	人数	氏 名	職 種	名簿番号
滋賀県	2	染矢 泰輔	時計修理工	39
		長谷川 成幸	かわらふき工	73
京都府	8	隄 信雄	染物・仕上工	55
		細井 督司	タイル張工	71
		小河 正行	造園師	83
		井上 幸次	陶磁器製造工	86
		黒川 修功	日本料理調理人	115
		中澤 守弘	西洋料理調理人	117
		小田 雅宏	がん具製造工	140
		北川 氏也	頭師	141
大阪府	12	唐治谷 繁則	金属製品等・ 材料試験検査工	7
		信田 圭造	かざり職工	18
		寺上 謙司	産業用機械修理工	32
		廣江 満男	紳士服仕立職	62
		大和 孝資	保存食品加工	101
		辻 勢津子	美容師	105
		小西 幸雄	西洋料理調理人	119
		黄村 茂弘	中華料理調理人	121
		吉村 美好	内装仕上工	131
		長谷川 博一	印判師	134
		坂 和也	貴金属・宝石・甲・ 角細工工	138
		服部 吉宣	フラワーデザイナー	145
兵庫県	8	梅原 信男	製缶工	15
		常陰 和久	アーク溶接工	25
		堀内 正人	産業用機械修理工	33
		小淵 功	機械部品組立工	30
		岩井 喜照	情報配線施工工	47
		中田 洋子	婦人・子供服仕立職	59
		三枝 俊雄	左官	75
		坂本 貞夫	日本料理調理人	109
和歌山県	2	信田 憲一	鋳鉄連続鋳造工	2
		林 克彦	漆器工	137

就業地	人数	氏 名	職 種	名簿番号
長野県	7	深井 英夫	時計組立工	38
		林部 貢一	染物・仕上工	54
		小須田 一義	建設用機械車両 運転工	81
		太田 幸雄	木製家具・建具製造工	94
		草間 民安	日本料理調理人	112
		本間 宏次	表具師	126
		小布施 孝幸	室内仕上工	132
岐阜県	2	深川 誠	金属材料・製品研磨工	16
		落合 岳彦	金属加工機械組立工	28
静岡県	4	小山 賢治	建築とび工	70
		海野 克己	かわらふき工	72
		藤田 一	広告美術工	133
		瀧 こと代	紳士服仕立職	148
愛知県	20	深見 克彦	NC旋盤工	11
		栗本 謙司	マシニングセンタ オペレーター	12
		中田 敏夫	金属特殊加工機工	14
		桑原 孝弘	金属手仕上工	17
		大橋 芳幸	治工具製造工	20
		生田 雅彦	金属加工検査工	21
		福井 博文	金属加工機械組立工	29
		大川 健一	生産設備保全工	34
		大澤 慎一	原動機検査工	37
		宮原 浩一	発電機・電動機組立工	41
		矢野 泰三	電子応用機械器具 組立工	44
		前川内 稔	電気機械器具保全工	46
		高橋 幸也	自動車板金工	51
		尾崎 善三	自動車部品機械加工工	52
		佐藤 茂	自動車整備工	53
		建部 武司	寝具仕立工	58
		近藤 博樹	建築大工	67
		天野 勝美	造園師	82
		谷上 康英	木工	91
		太田 一彦	木製家具・建具製造工	95

被表彰者就業地別一覧(3／3)

就業地	人数	氏 名	職 種	名簿番号
鳥取県	1	川見 和嘉	電気めっき工	26
広島県	4	山根 和樹	原材料試験検査工	6
		黒田 幸一	マシニングセンタ オペレーター	13
		波谷 和美	機械修理工	36
		勇崎 元浩	西洋料理調理人	118
山口県	1	福田 和正	日本料理調理人	110
徳島県	3	富永 啓司	木製家具・ 建具製造工	96
		八木 英一	美容師	106
		片岡 武	畳工	129
香川県	3	宮脇 励司	旋盤工	9
		高橋 二郎	土石製品製造工	89
		徳永 正典	建築板金工	80
福岡県	3	岩永 克也	日本料理調理人	111
		倉吉 浩二	バーテンダー	123
		辻 忠明	表具師	127
熊本県	1	荒木 新勝	左官	76
宮崎県	1	笠山 卓治	建築板金工	79
鹿児島県	1	佐藤 隆洋	木製家具・ 建具製造工	97
沖縄県	2	平良 美恵子	染物・仕上工	56
		大城 尚也	ガラス製品製造工	85

技能者表彰規程（昭和 42 年労働省告示第 38 号）

（目 的）

第一条 この規程は、卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の
気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とする。

（表彰者及び被表彰者）

第二条 表彰は、厚生労働大臣が、次の各号のすべてに該当する者について行う。

- 一 きわめてすぐれた技能を有する者
- 二 現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者
- 三 技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者
- 四 他の技能者の模範と認められる者

（表彰の方法等）

第三条 表彰は、毎年 1 回、表彰状、卓越技能章及び褒賞金を授与して行うものとする。

2 表彰状の様式は、別表第 1 のとおりとする。

3 卓越技能章は、盾及び徽章とし、その形状及び制式は、別表第 2 のとおりとする。

（被表彰者の選定）

第四条 表彰を受ける者は、都道府県知事、全国的な規模の事業を行う事業主団体若しくは
はその連合体又は一般社団法人若しくは一般財団法人その他当該表彰を受ける者の
推薦に当たる者が推薦した者のうちから、厚生労働大臣が選定する。

2 厚生労働大臣は、前項の規程により選定を行うに当たっては、これを公正かつ適
切に行うため、技能者表彰審査委員の意見をきくものとする。

3 技能者表彰審査委員に関し必要な事項は、別に定める。

（表彰状等の返納）

第五条 厚生労働大臣は、第三条に規定する表彰状及び卓越技能章を授与された者が、禁
錮以上の刑に処せられ、又は被表彰者としてふさわしくない非行のあったときは、
これを返納させることができる。

（細 目）

第六条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な細目は、厚生労働省
人材開発統括官が定める。

表彰状

（被表彰者氏名）殿

あなたは卓越した技能をもつて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与し技能者の模範と認められるので卓越技能章を授与して表彰します

令和 年 月 日

厚生労働大臣

氏名 印

別表第2

卓越技能章（盾）の形状

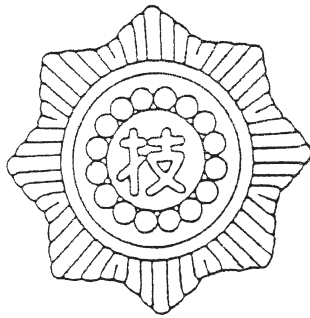


卓越技能章（盾）の制式

地	質	木材及び金属		
大	き	さ	たて二十八センチメートル	よこ二十二センチメートル
地	は	だ	黒うるしつやけし仕上げ	
中 央 の 金 属 部			銀めっきいぶし仕上げ	
卓 越 技 能 章 の 部			銀めっきみがき仕上げ	
プ レ ー ト の 部			銀めっきつやけし仕上げ	

卓越技能章（徽章）の形状

表 面



裏 面



卓越技能章（徽章）の制式

地 質		土台純銀、のせこ金
大 き さ		直径十五・五ミリメートル
表 面	文 字 の 部	金仕上げ
	小 花 の 部	銀仕上げ
	輪 の 内 側 の 部	銀古美仕上げ
	輪 の 部	銀みがき仕上げ
	花 弁 の 部	金めっきみがき仕上げ
裏 面		金めっきみがき仕上げ

技能者表彰審査委員規程（昭和 42 年労働省訓第 8 号）

（設 置）

第一条 技能者表彰規程（昭和 42 年労働省告示第 38 号以下「表彰規程」という。）に基づく表彰を受ける者の選定を公正かつ適切に行うため、厚生労働省人材開発統括官の下に技能者表彰審査委員（以下「委員」という。）を置く。

（委 嘱）

第二条 委員は、学識経験のある者のうちから、厚生労働大臣が委嘱する。

（委員の種類及び職務）

第三条 委員は、総合審査委員及び部門別審査委員とする。

2 総合審査委員は、部門別審査委員の審査を経た被表彰候補者について、総合的な見地から表彰を行うことの適否を審査して、厚生労働大臣に意見を具申する。

3 部門別審査委員は、その担当する職業部門に係る被表彰候補者について、表彰を行うことの適否を審査して、厚生労働大臣に意見を具申する。

（任 期）

第四条 委員の任期は、2 年とする。ただし、厚生労働大臣が必要と認めるときは、その途中で解嘱することができる。

2 委員は非常勤とする。

（秘密を守る義務）

第五条 委員及び委員であつた者は、国家公務員法（昭和 22 年法律第 120 号）の定めるところにより、その職務上知ることのできた秘密を漏らしてはならない。

（その他の事項）

第六条 この規程に定めるもののほか、委員に関し必要な事項は、厚生労働省人材開発統括官が定める。

感 謝 状

(氏 名) 殿

あなたは優れた技能をもって
労働者の福祉の増進及び産業
の発展に寄与されその功績は
誠に顕著であります
よつてここに感謝の意を表し
ます

令和 年 月 日

厚生労働大臣 (氏名)

印